

著者近影

高橋ヒロシの大好評作品

キ クローズ外伝 全①巻

Photographer 渡邊慎一郎





9784253055413

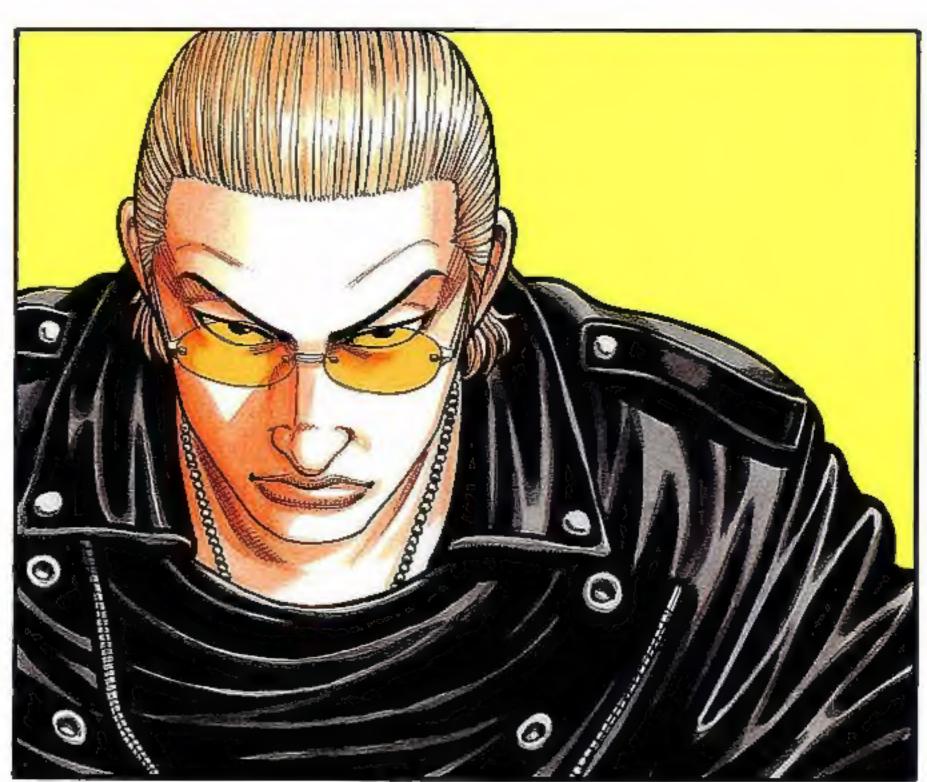


ISBN4-253-05541-9

C9979 P400E (0)

雑誌 40059-28

秋田書店 定価400円(本体388円)







プロ野球編」である。あっという間にトップに立ち、現在では難攻作品がチャンピオンに帰ってきたのである。そう水島新司大先生のころまで登りつめたのだ。「よし!もらった」と思ったその時、と 聞いたオレは不敵な笑みをうかべ、ひそかに燃えたのである…。それことは過去一度もない」この話をクローズの連載をスタートした「月刊少年チャンピオンの漫画が秋田書店の看板漫画、つまりはトリカルを った。行けえ!! クローズ!!! から数年たった1995年、オレはそのトップの座をついにつかも えるならば 今よだ、あ うと んでもな ばかりの頃 落でドカベ いうと

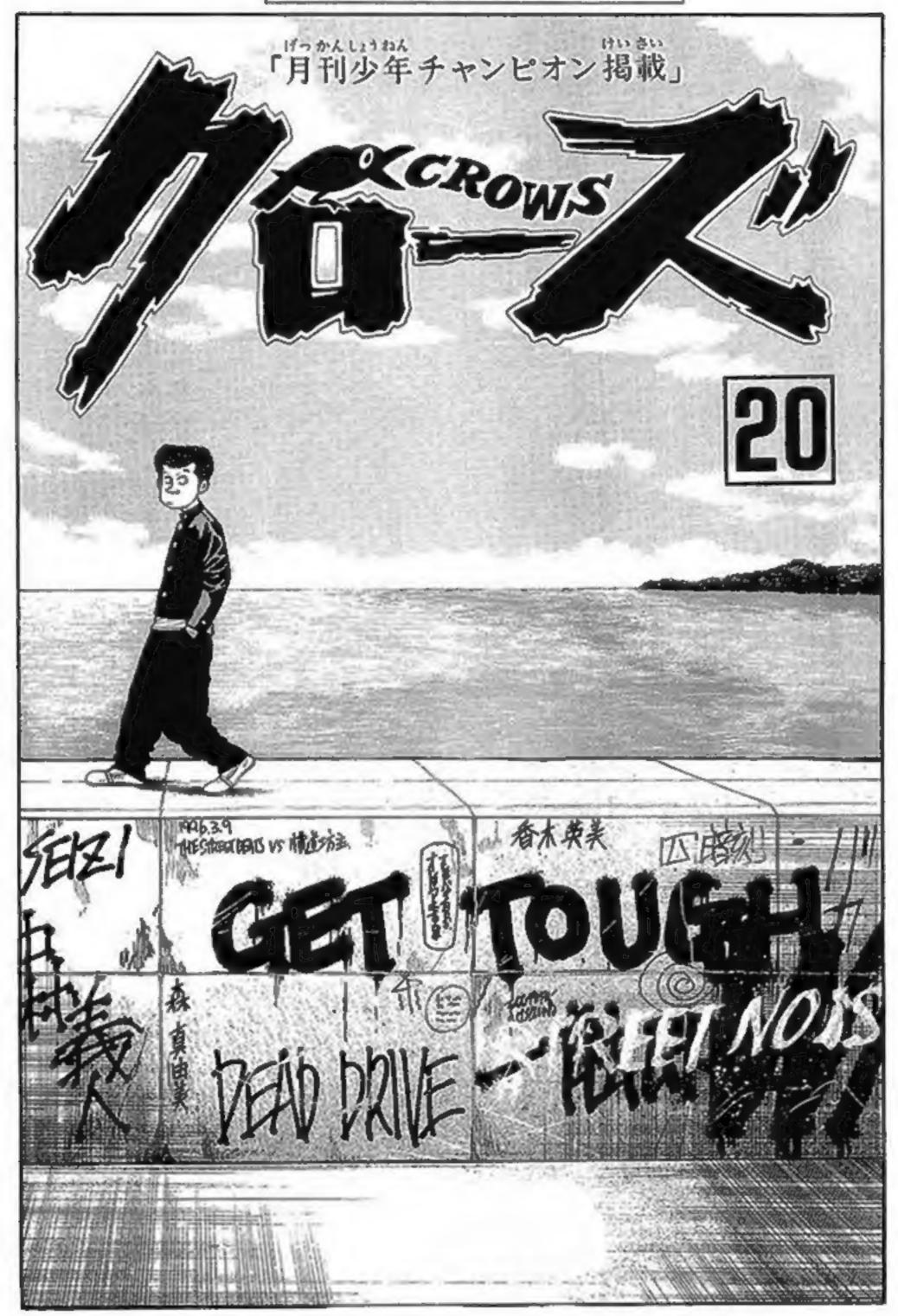
たいこうひょうさくひん たかはし

丰

Photographer

渡邊慎

SHŌNEN CHAMPION COMICS



CROWS' CAST OF MAIN CHARACTERS:



BITOU HIDEYUKI



FUJIKAWA TERU



KIJIMA KOUICHI



HARUYAMA KOUICHI



BANDOU HIDETO



HAYASHIDA MEGUMI





HONJOU TOSHIAKI YASUDA YASUO



MAYUMITETSUJI



EGUCHI HAYATO



JINNAI KOUHEI





BITOU TATSUYA



KIRISHIMA HIROMI

KUNOU RYUUSHIN



SAGAWA



AKUTSU FUTOSHI



IIJIMA NOBUHIRO



OOSHIMA TOMOYUKI



SHIGA YUKIO



SONODA MASAYUKI







KATOU HIDEYOSHI



HANAZAWA SABUROU



The Snake Heads, now under the control of Jinnai Kouhei, have been keeping Parko and Dangerers under surveillance. Striking while their guard is down, the Snakes take Tayasu hostage, imprison Harumichi in a nearby shipping container, and are now awaiting Parko and Dangerers at the abandoned Nakazaki factory in force...



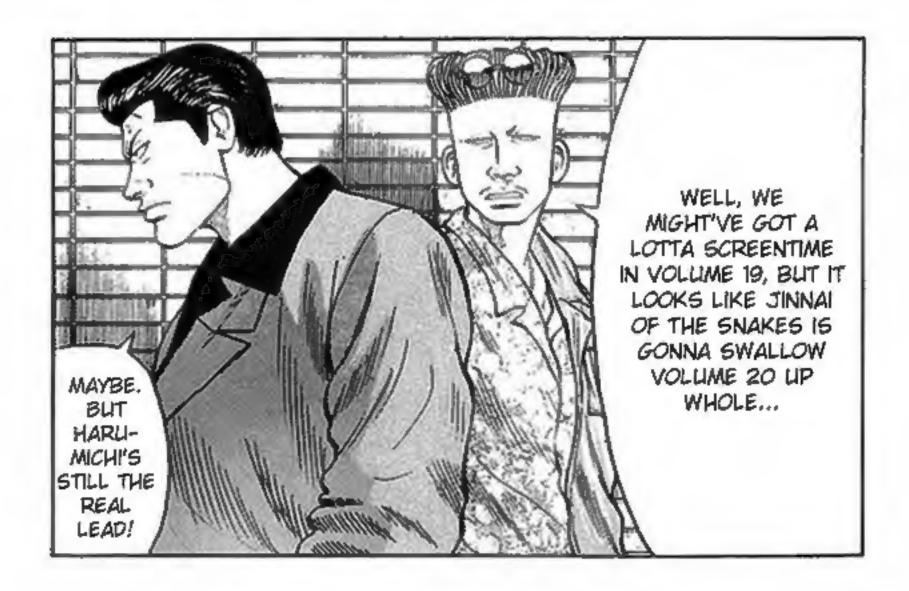
KOKUBU RYOUTA MISHIMA BUNTA



MOTOHASHI MASAYOSHI



IWASHIRO GUNJI







CONTENTS

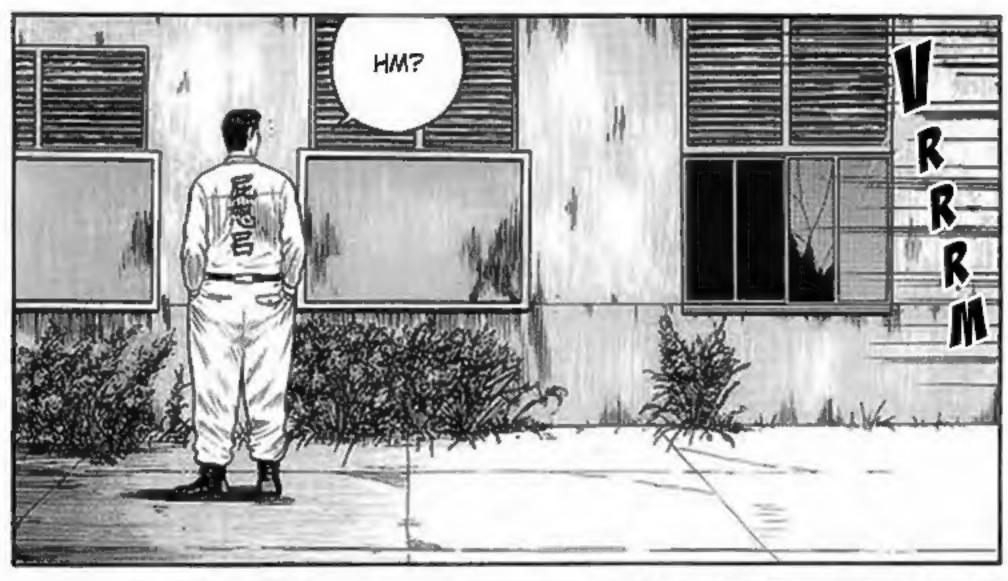
CHAPTER 69 A BATTLE WITHOUT AN ACE

CHAPTER 70 THE DEFEAT OF PARKO AND DANGERERS

CHAPTER 71 TO THE ENDS OF HELL

CHAPTER 72 CALLING!

CHAPTER 69: A Battle Without An Ace

































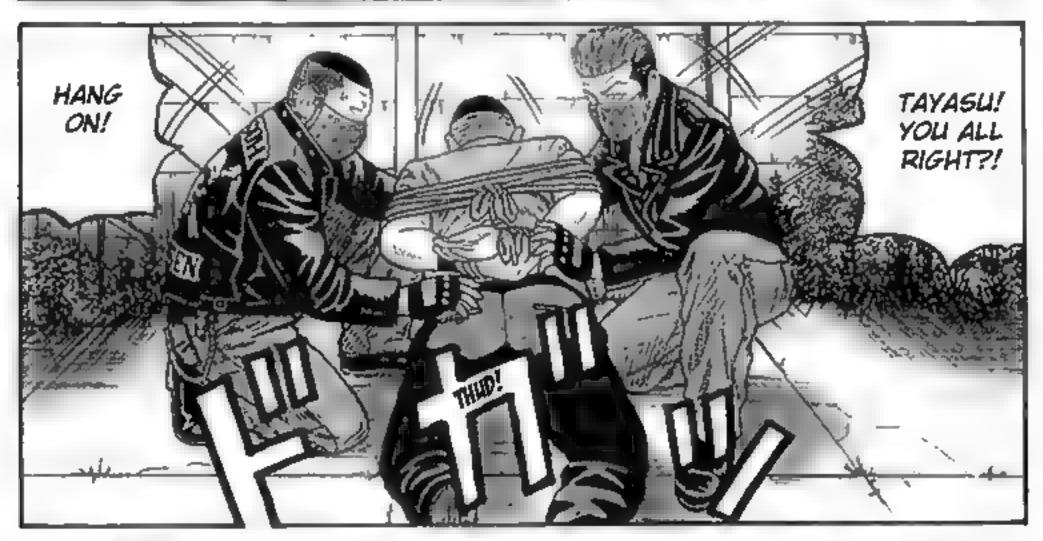










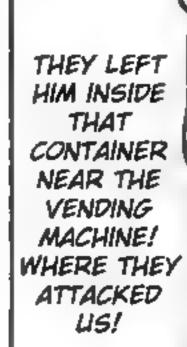






































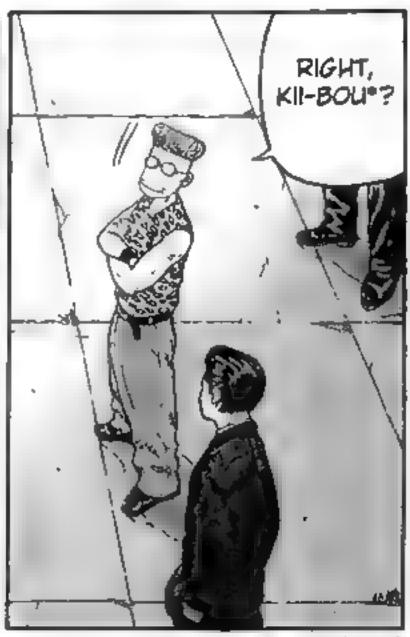












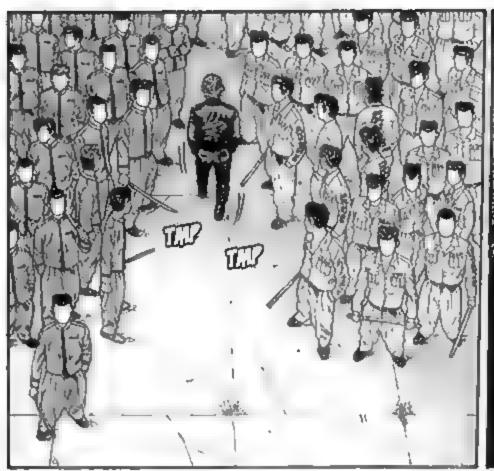
"BOY"

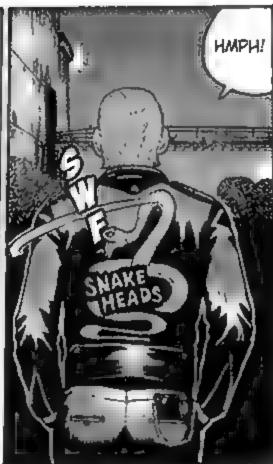










































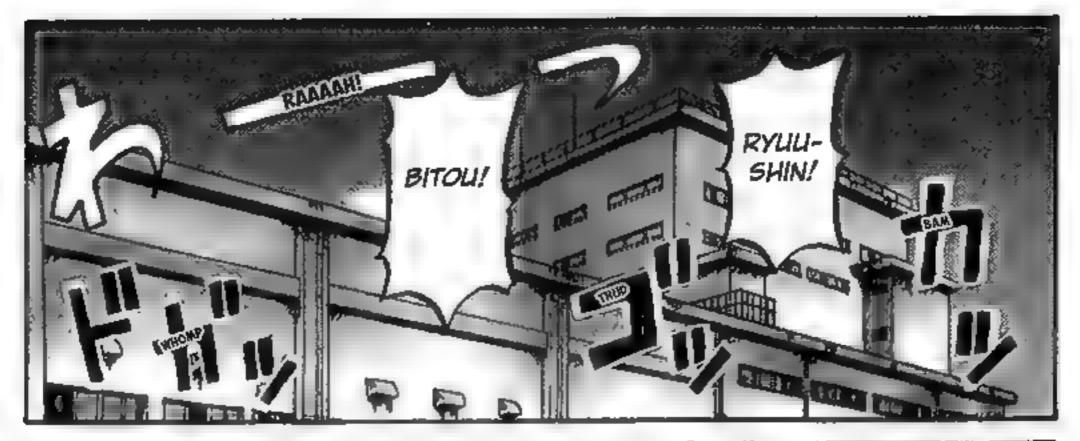






































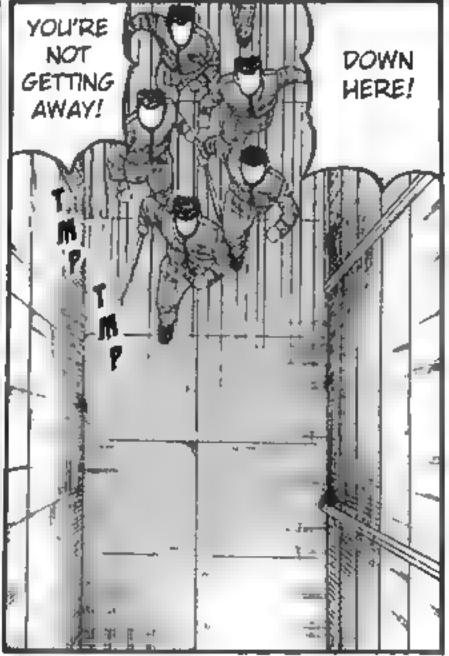














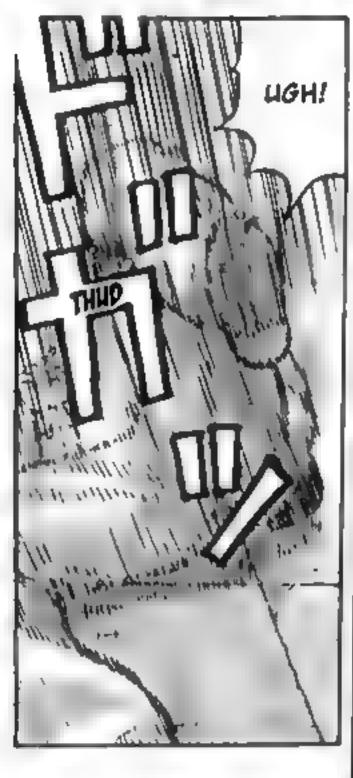


































CRIMSON MOON SCANLATIONS

and

KAIZOKU SCANZ

proudly present

HIROSHI TAKAHASHI'S



CHAPTER 69 A BATTLE WITHOUT AN ACE

Translator: RazorBladeRyuu

Translation Checker: KaizokuHime

Cleaners: Fenrill

Hachimaki

Typesetter: RazorBladeRyuu

Proof Reader: KaizokuHime

Raw Provider: Aizengo



CROWS

PLEASE SUPPORT THE MANGAKA BY BUYING CROWS IF IT EVER BECOMES AVAILABLE IN YOUR LANGUAGE OR YOU COULD, YOU KNOW, JUST BUY IT ANYWAY





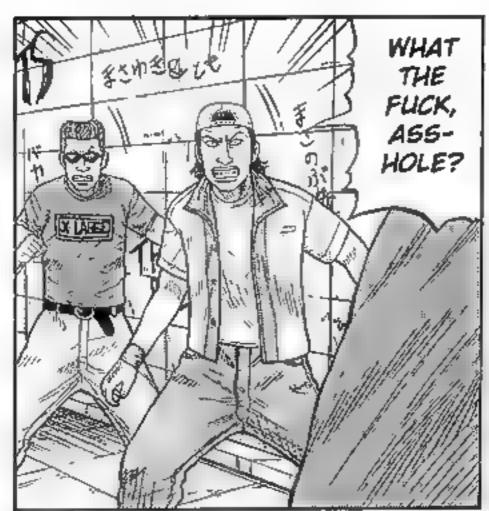
Chapter 70: The Defeat of Parko and Dangerers





















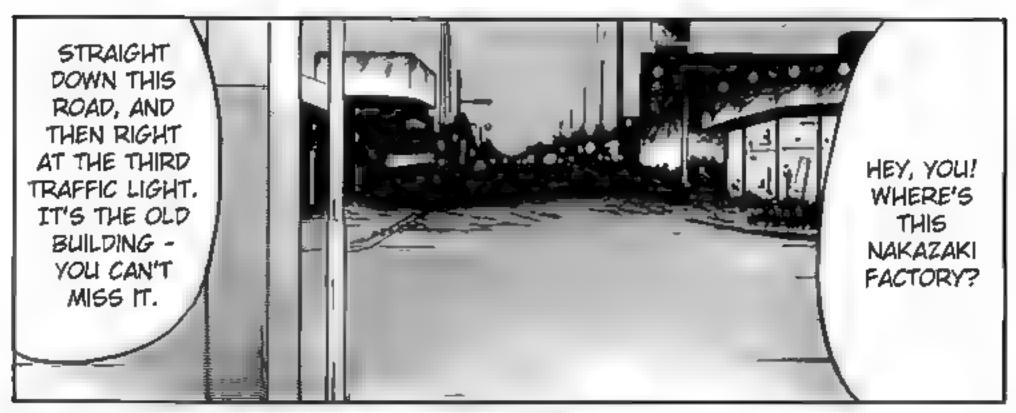






























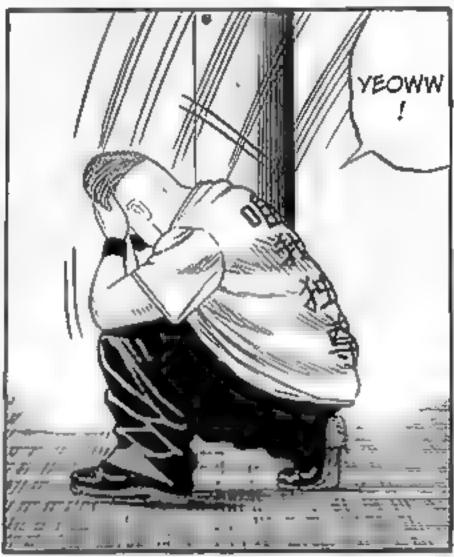


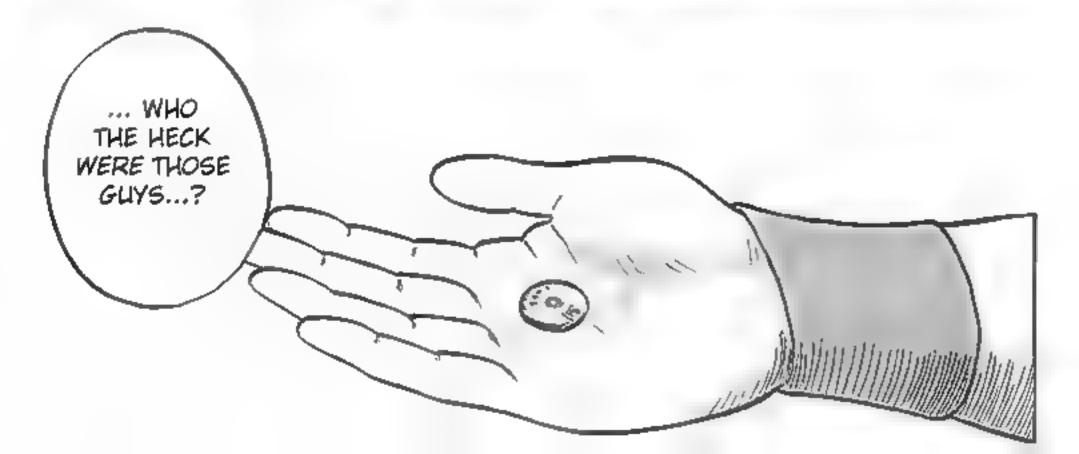




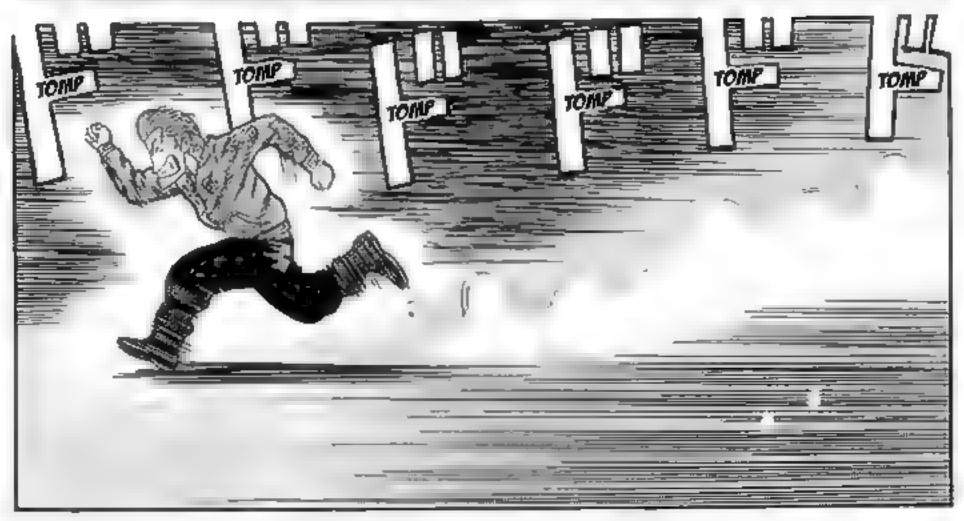




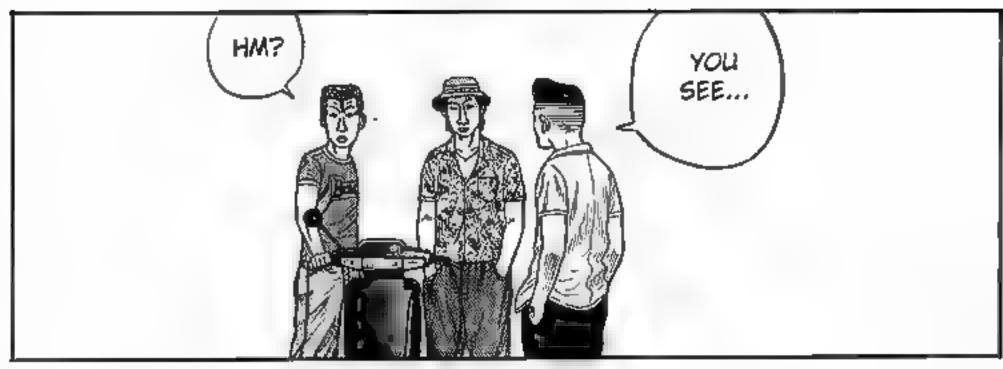














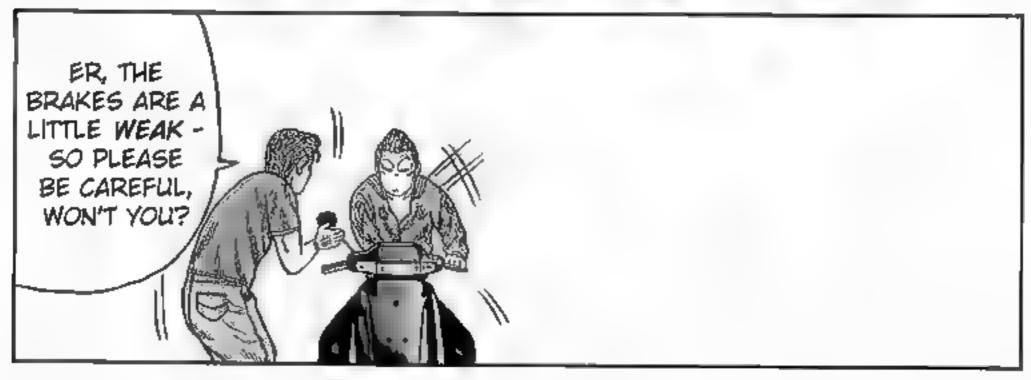














YOU BOYS REALLY WANTED TO GO WITH RYUUSHIN, DIDN'T YOU?

I'M SORRY... YOU STAYED BEHIND BECAUSE OF US.

TERU-GAN!

IT'S ALL RIGHT! EVEN IF WE GO DOWN HERE, WE'VE ALREADY WON THIS FIGHT!

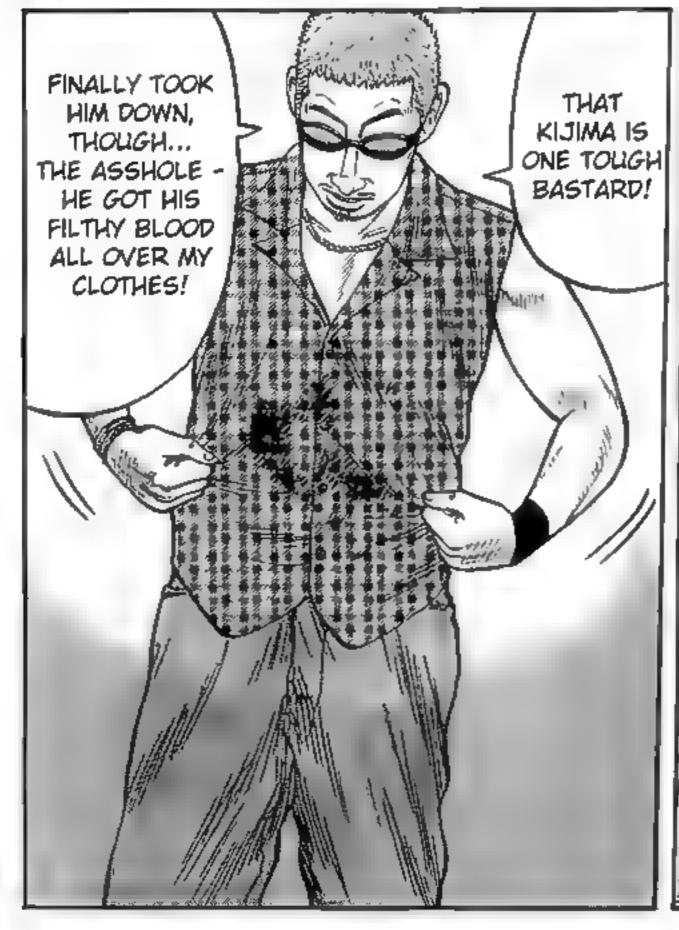
TERUESAN:= YOUR WOUND!









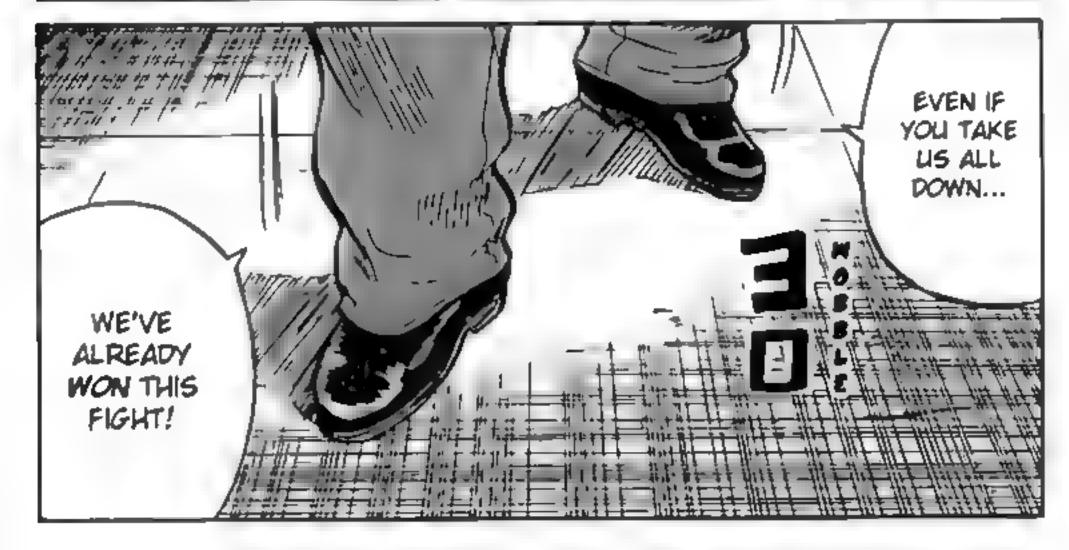




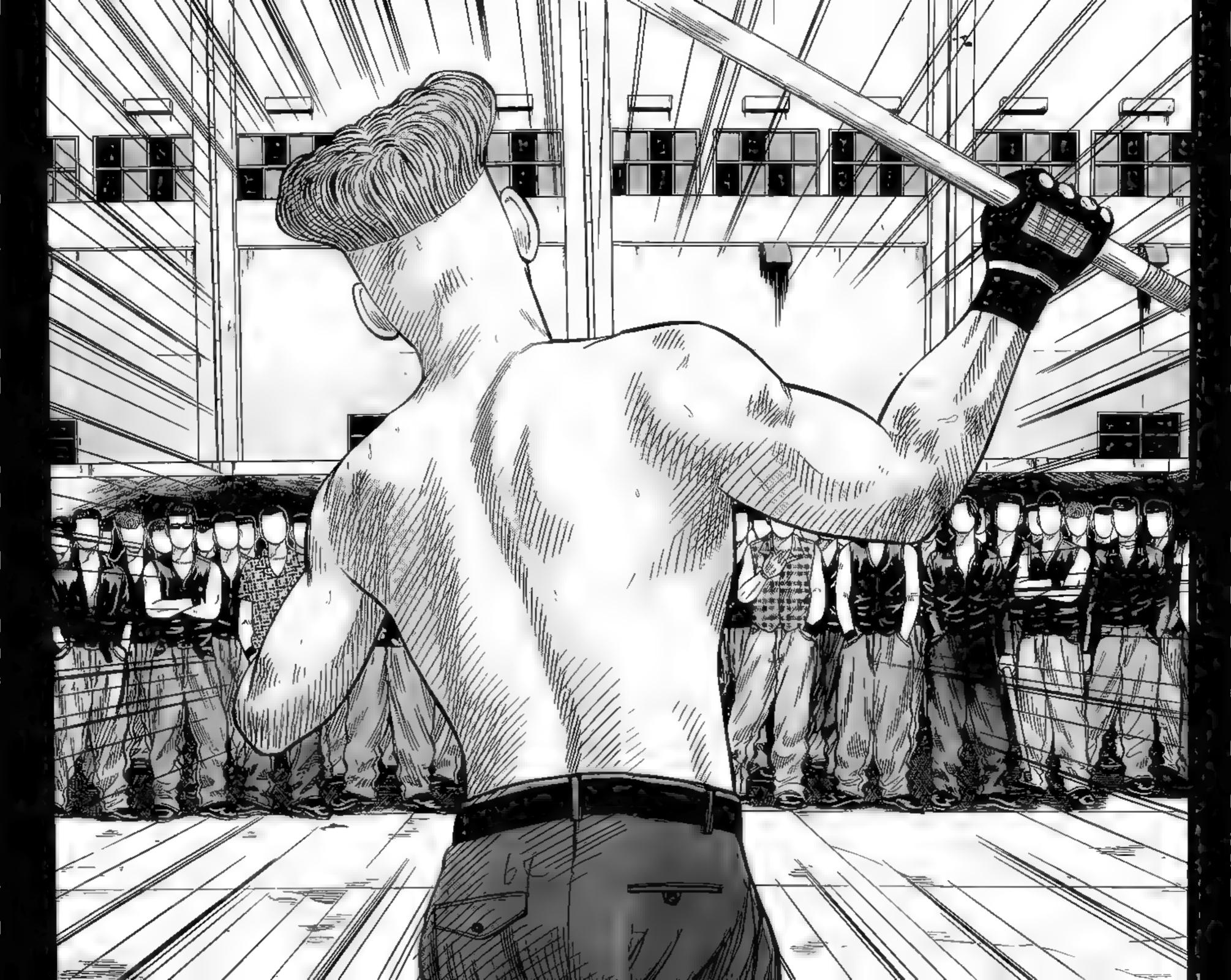












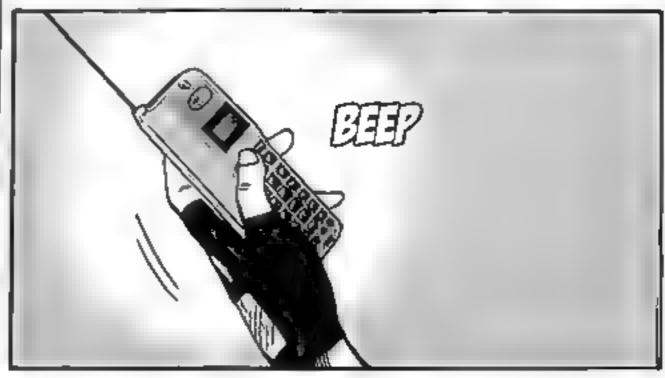








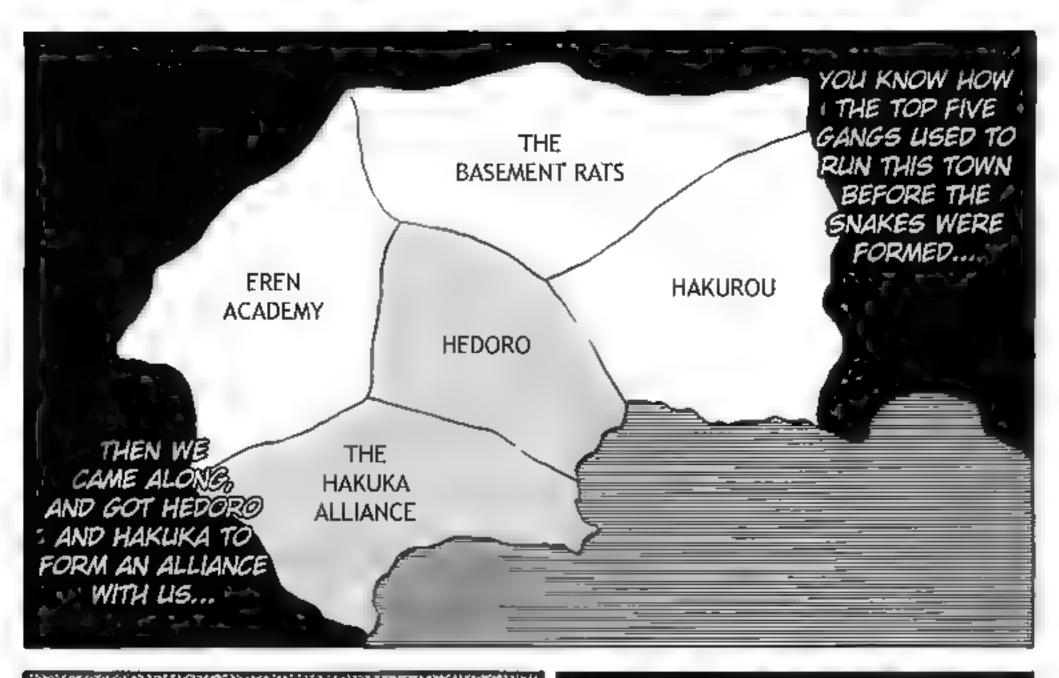






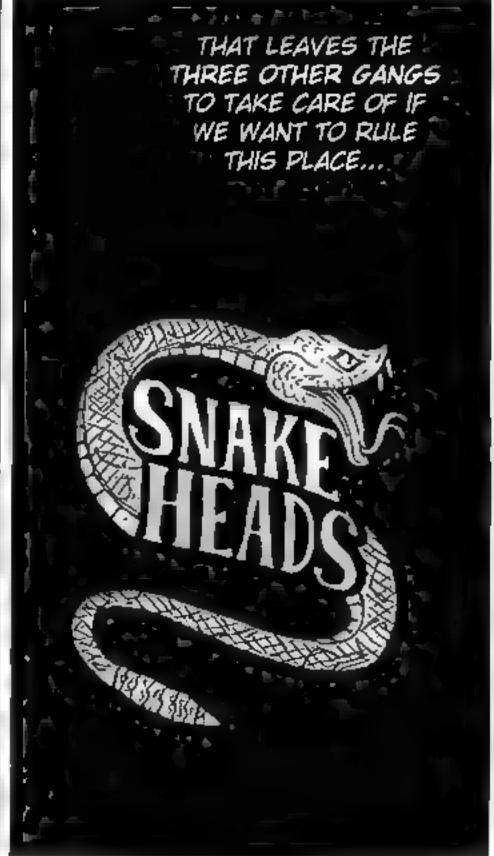


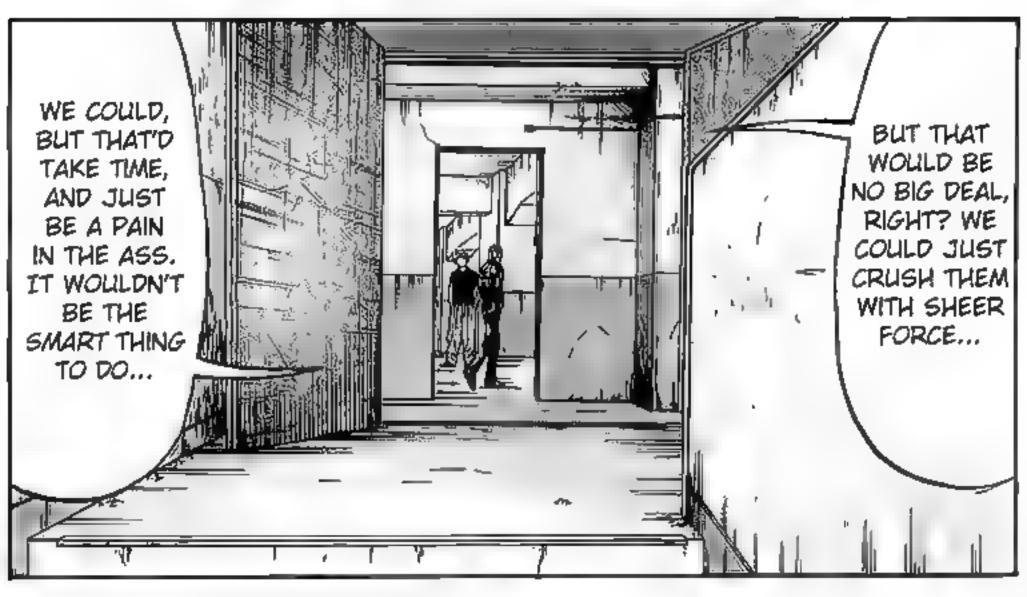




AND THEY KNOW IT WHEN WORD GETS OUT THAT PARKO AND DANGERERS HAS BEEN CRUSHED THEY LL START WONDERING IF THEY RE NEXT!

ONE OF THEM MAY EVEN PANIC ENOUGH TO BRING THE FIGHT TO US!



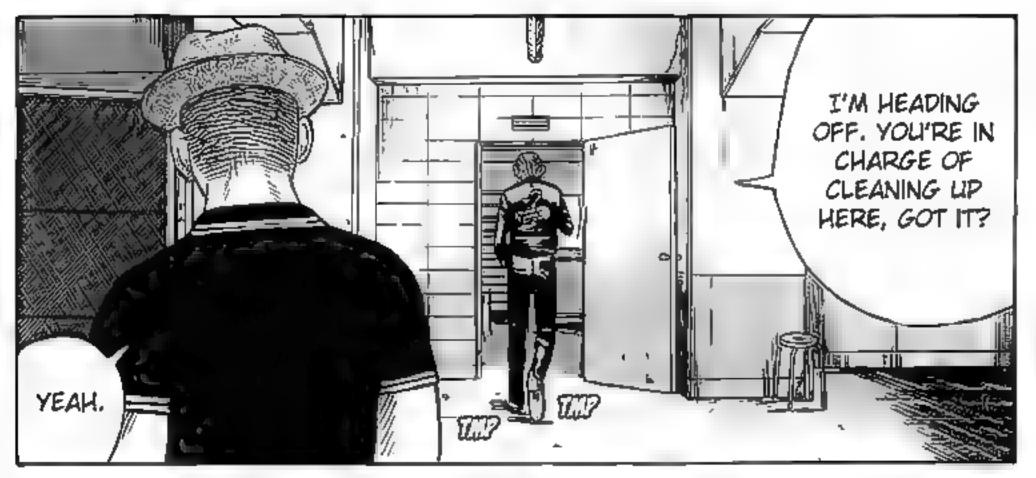






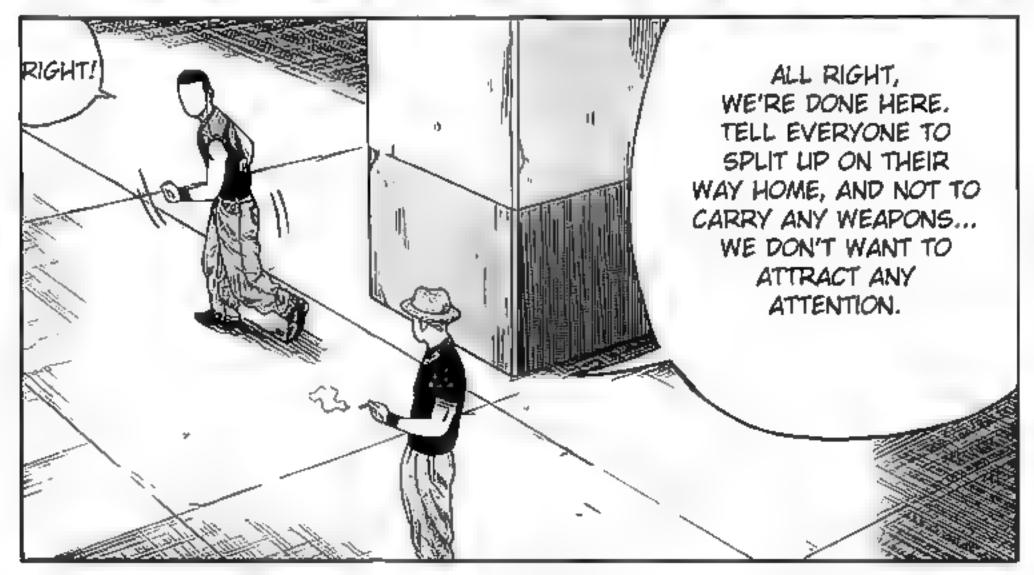


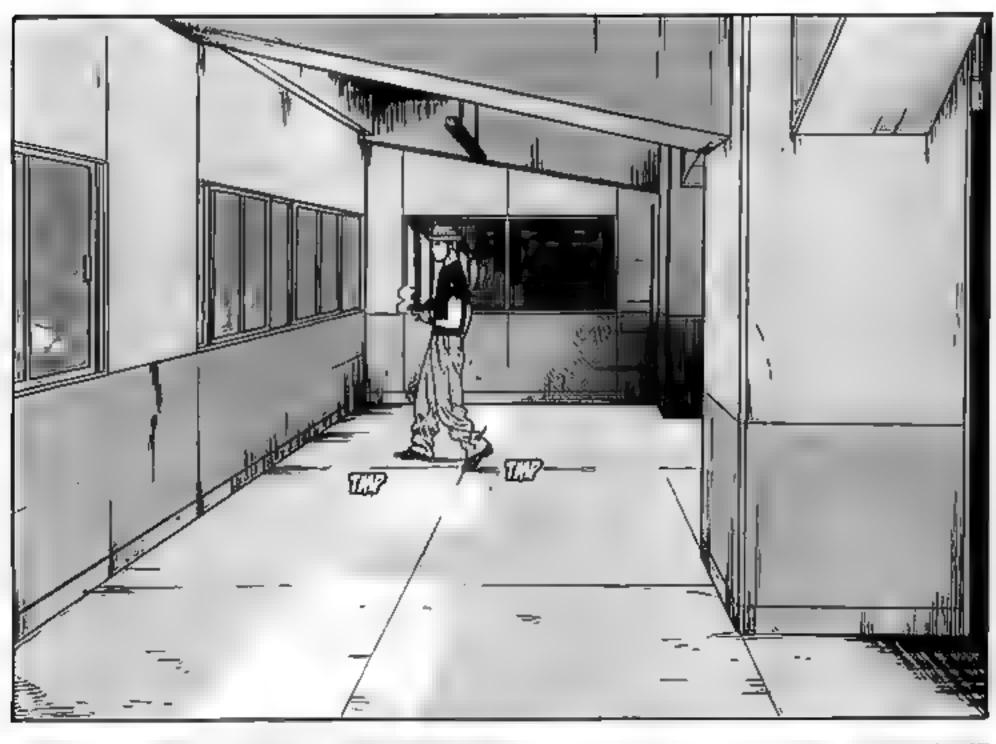










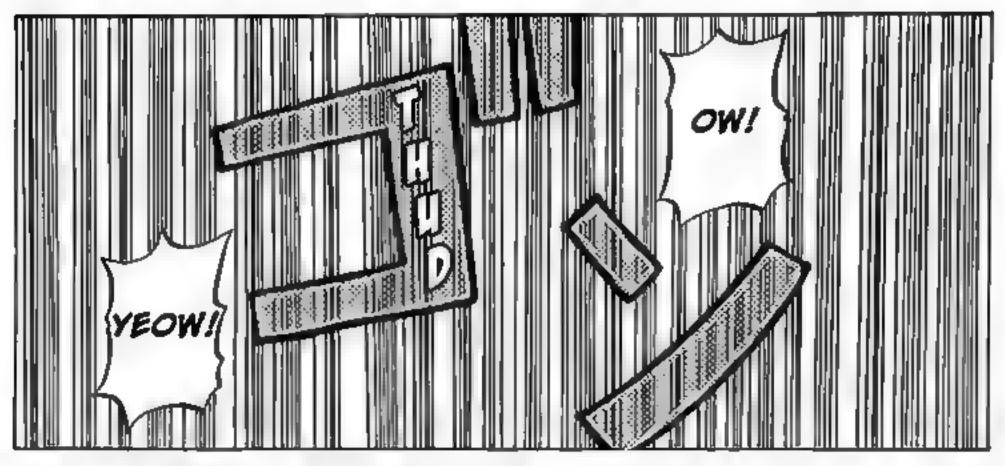
























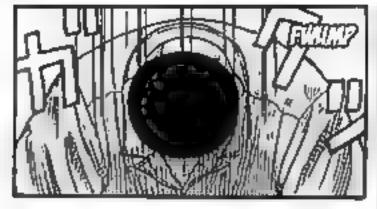


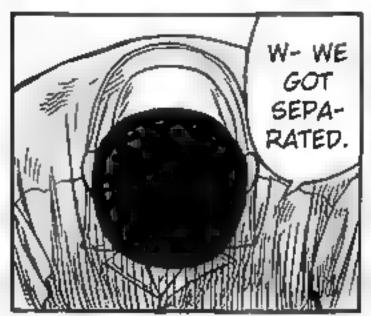




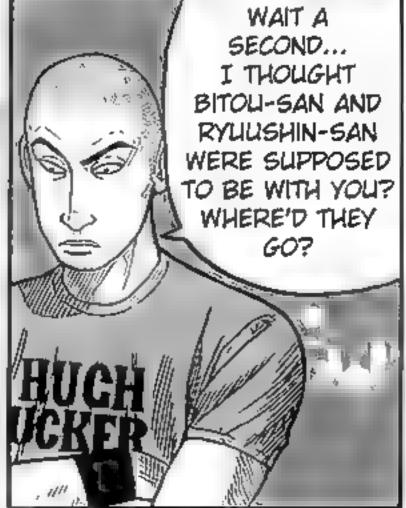






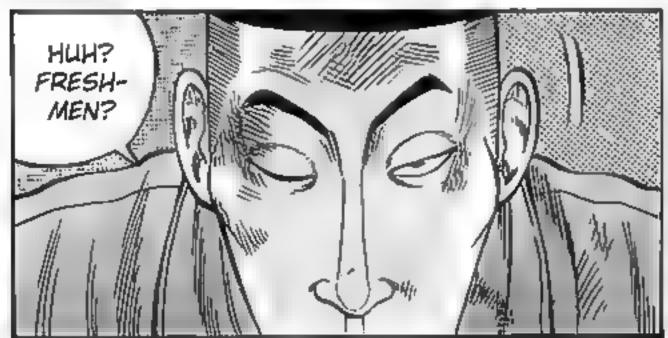
















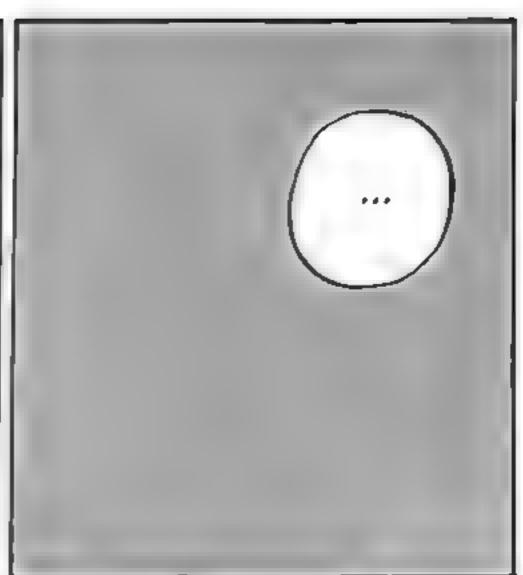






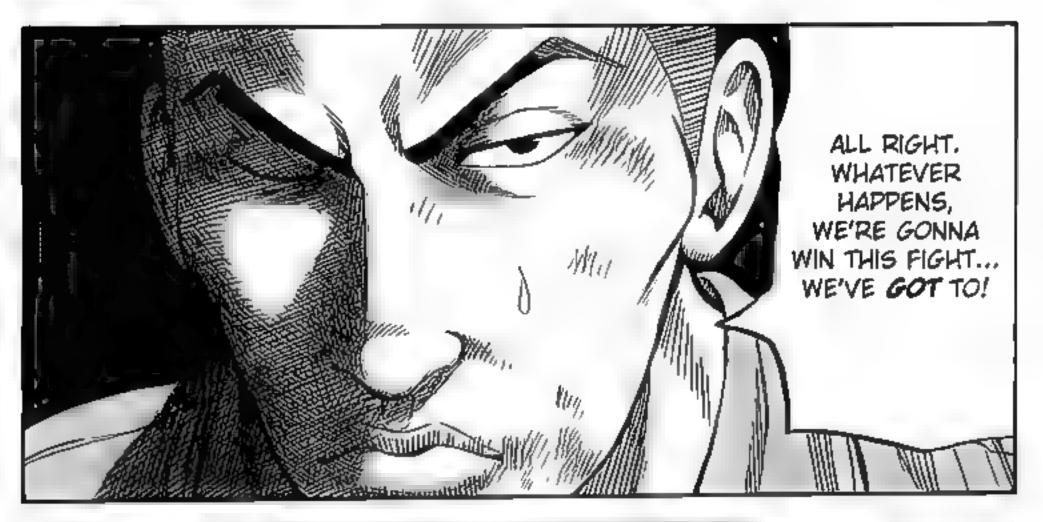












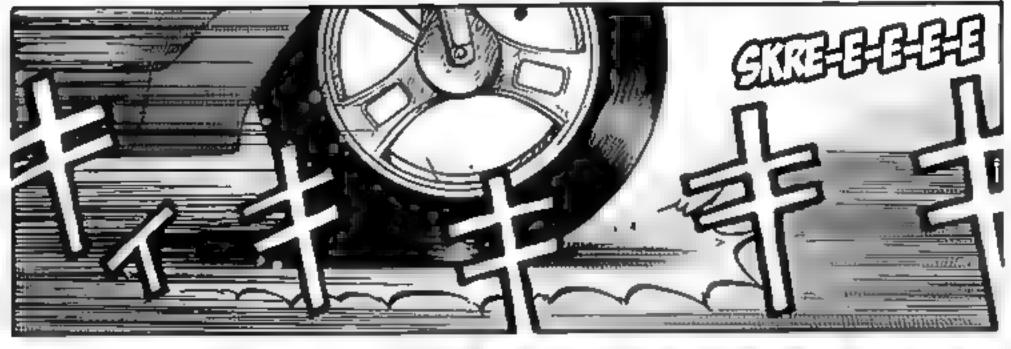


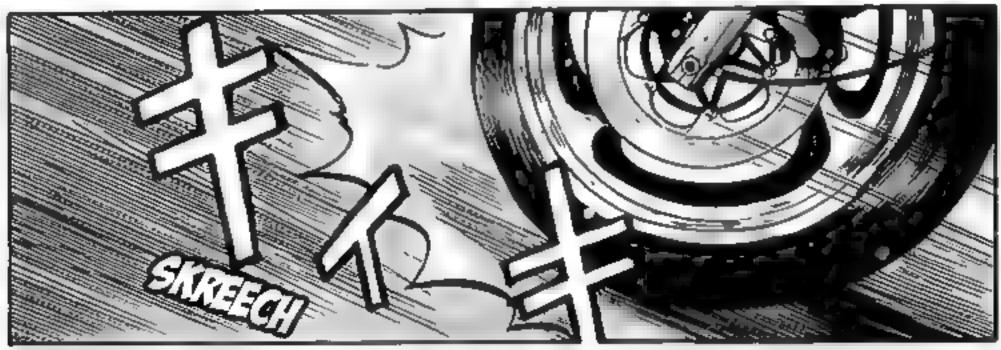


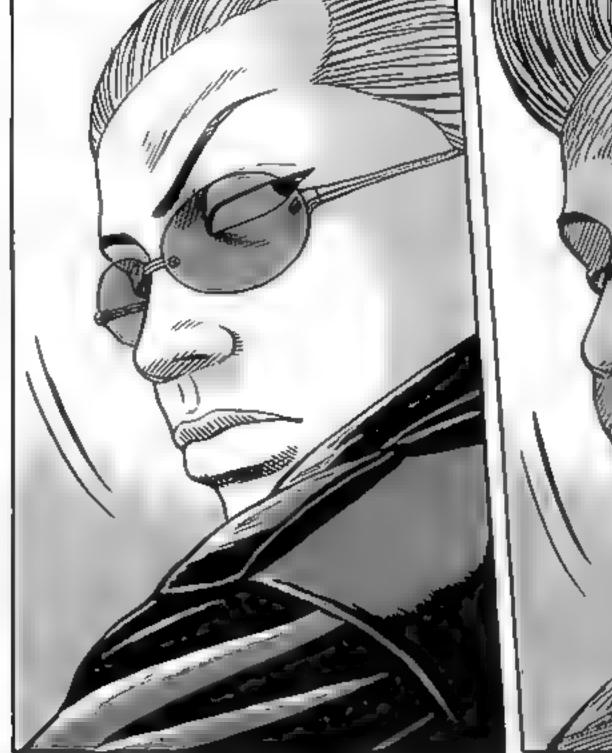






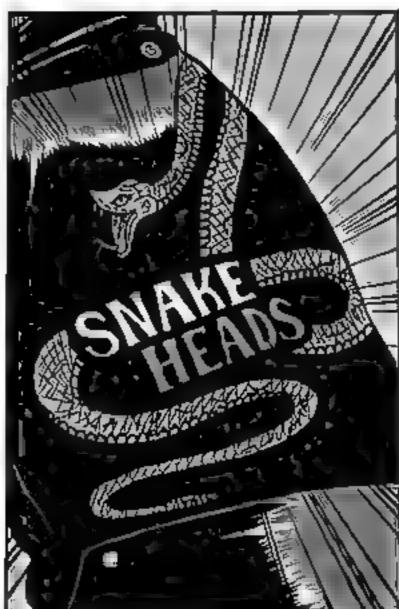






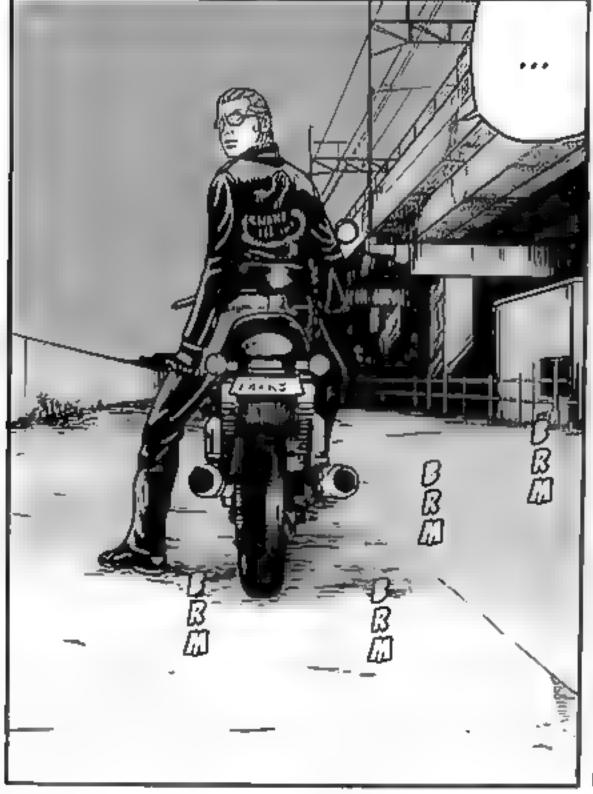


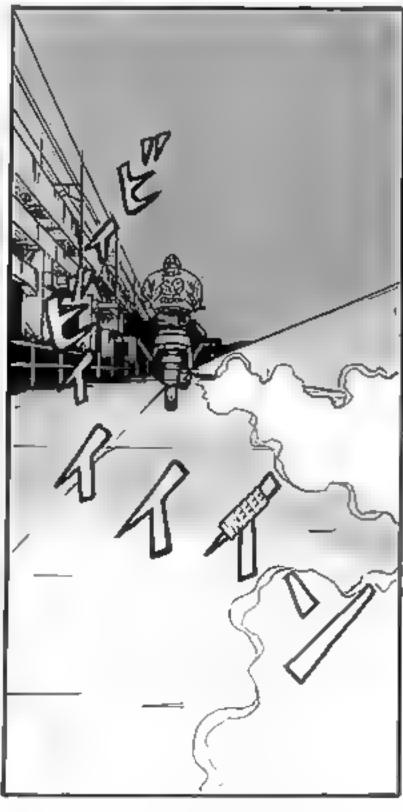


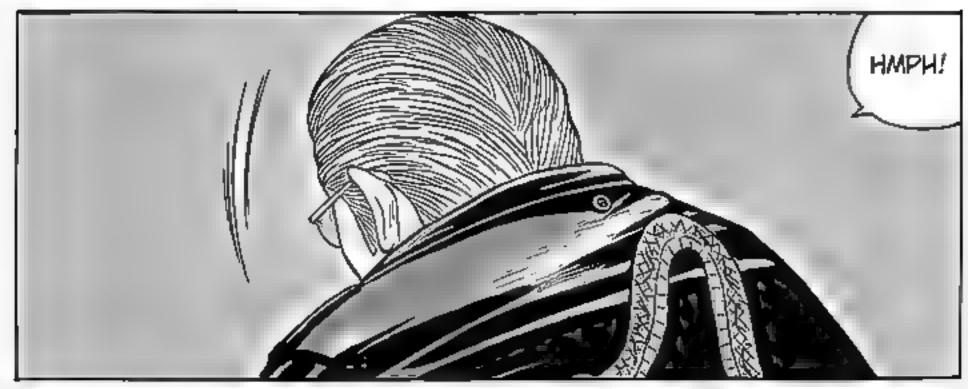


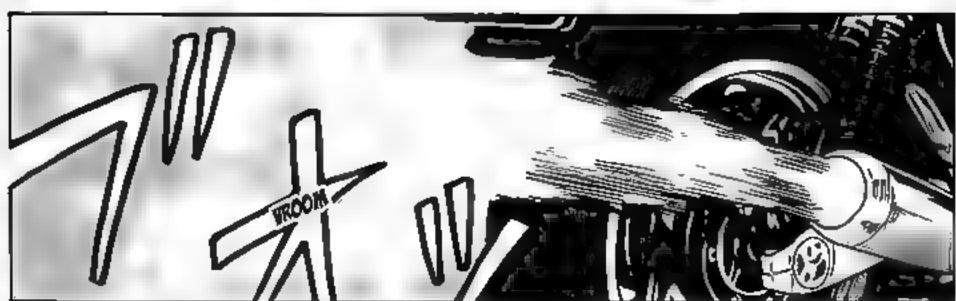


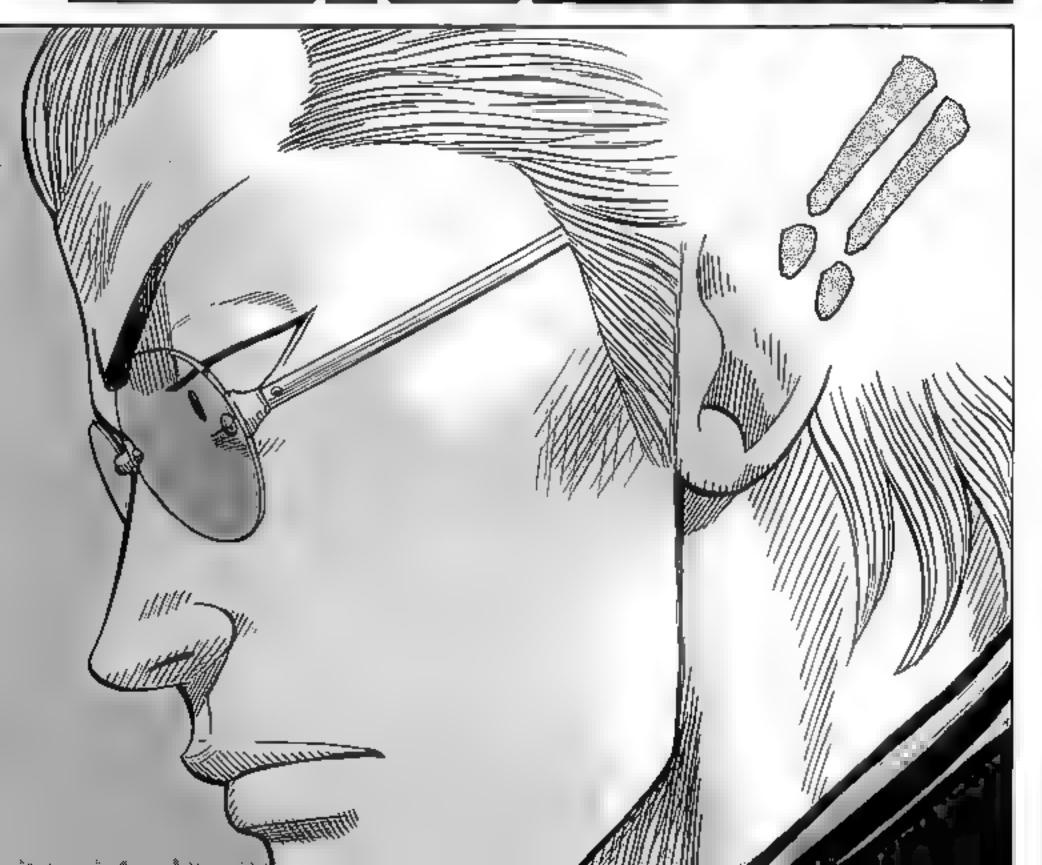






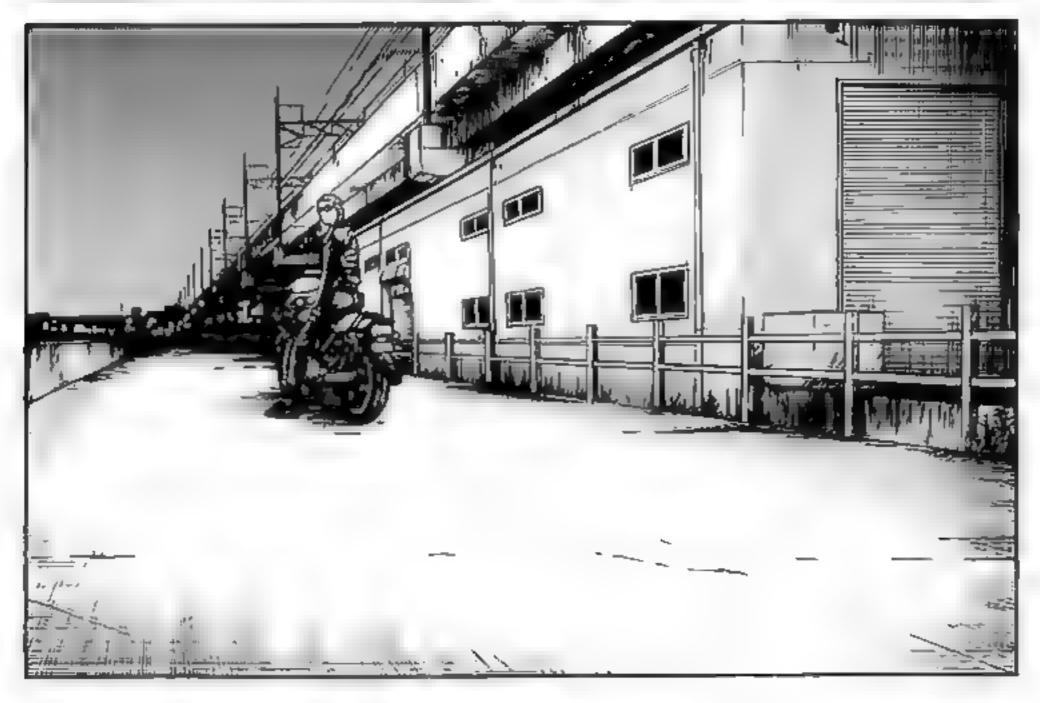
















お久しぶりっス、みんな流気っスか?

さて、マンガ家は他のマンガ家の作品をあまり見ない人が多いらし一のだが、オレもどちらかと言えば、その「人だろう。これだけ多くのマンガ雑誌が出版される中で、オレが毎回買いに行くのはたった2冊だ。1冊は週刊少年ジャンプを毎週買っている。これはいろんな意味で本当にうまい。すごく面白いのだ。絵もムカつくほどうまい。現在マンガ界の頂点に立っているのはスラムダンクだと、オレは思っている。そのジャンプの他にもう1冊かかさず買っていた雑誌が最近まであったのだが、いいかげん頭にきたのでもうやめたのだ。なぜかと言えば、オレはその雑誌を好きで買っていたのではなく、そこに連載されている、ある1つのマンガが好きでその雑誌を買っていたのだ。

しかし、そのマンガはちょくちょく休みやがるんだ。 表紙にも自次にも載っているのに、買うと…ざこにもないのだ。 オレは何度となく、その被害にあってきたのだが、ずっとガマンしてきた…。 それほど、その人のマンガが好きだったからだ……。 そして、その白もその雑誌を買いに行った。もう筒じ手はくいたくなかったので、ちゃんと確認した(確認しなくちゃいけないこと自体、そもそもおかしーっつ一の)。 装紙にも載ってる。自次にも載ってる、自次のページに介さな「お詫び」もない。よし! と思って家で見たら、また載ってないのよ。新人のマンガがかわりに載ってて、そのスミの方に小さく「お詫び」の文が載ってるのよ……。

ふ ふざけんじゃねー このヤロー!!

オレはいいかげん競にきたのだ。もうやめた。もう質わん! もう金輪際、この雑誌は質わんぞ!!

だいたい、こりゃあ一種の**主 牧**だゼ!

そのマンガが載ってなきゃー、オレはその雑誌を買わなかったんだから! 「お詫び」にしても普通は気がつかないような所に小さく載せやがってよ!

詫びるなら詫びるで、もっとちゃんと詫びんかい!!

オレのように、そのマンガだけを楽しみに置う人はどうなるんだ!? お――っ コラ!! しかも今回は、自次のページにも「お詫び」はなく、そのページをひらいたら、違うマンガが載ってて、そこに「お詫び」なんて、ふざけてるゼ!

読者をなめんじゃねーぞ、てめー!!

言ってみりゃ、この雑誌はそんな読者なんかより、そのふざけたマンガ家の方が大事なんだよって、言ってんのと一緒だぜ!

オレはな、雑誌を買う小銭がおしくて、言ってんじゃねーぞ。そういうナメた態度が許せねーんだよ。

だいたい、そんなちょくちょく休むってことは、やる気がねーんだろう?だったら、もうやめちまえっつーんだよ、初めからそんな仕事受けんなよ。

しめきりを持るなんて一のはプロのマンガ家なら、当然のことだろ一が。 それが出来ね一んなら、さっさと引遠しろっつ一んだよ!! 編集も編集だよ。そんなふざけたマンガ家は、もうキレっつ一の。 そんなふぬけになっちまったプロと言えない管置より、イキのいい新人はいっぱいいるだろうよ。おーコラ!

なんか文句でもあんなら、いつでも来い。コノヤロー!!

(編集部とおしてね)

ー読者として簡じマンガ家として、前から言いたかったことを全部言ったので すっきりしました(笑)。

オレもこの発、マンガ家として食って行きたいと思ってるし、自分なりに頑張って釜もガンガンかせぎたいと思っている。もっともっと有名になりたいとも思ってる。もし、そうなってもチヤホヤされたとしても、いい気になって浮かれて、調子こいたりはしないのだ。そんなことで自分を見失ってる姿ほどカッコ悪いものはないのだ。

どうせなら、やっぱカッコよく生きたいじゃない。

オレの競っカッコいいってのは、見てくれとかそんなんじゃなくて、自 分らしく生きるってことだと思ってるんだけど…。

オレは、プロのマンガ家なのだということに首信と誇りを持っている。これ以 外のことは何をやらしてもダメな男だしね(笑)。

だから決して、見失ってはいけないのだ。

1996 2角

CRIMSON MOON SCANLATIONS

proudly presents



CHAPTER 70: THE DEFEAT OF PARKO AND DANGERUMS

Translator: RazorBladeRyuu

Cleaner: Fenrill

Typesetter: RazorBladeRyuu

Raw Providers: Aizengo

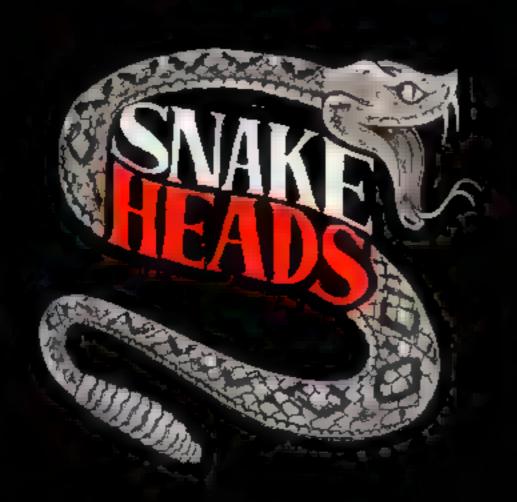
RazorBladeRyuu



GROWS

PLEASE SUPPORT THE MANGAKA BY BUYING CROWS IF IT EVER BECOMES AVAILABLE IN YOUR LANGUAGE OR YOU COULD, YOU KNOW, JUST BUY IT ANYWAY

ANNOUNCEMENT:



WE'VE CREATED A NEW DISCUSSION
BOARD FOR CROWS AND OTHER WORKS
BY HIROSHI TAKAHASHI:
www.suzuran-high.com/forum

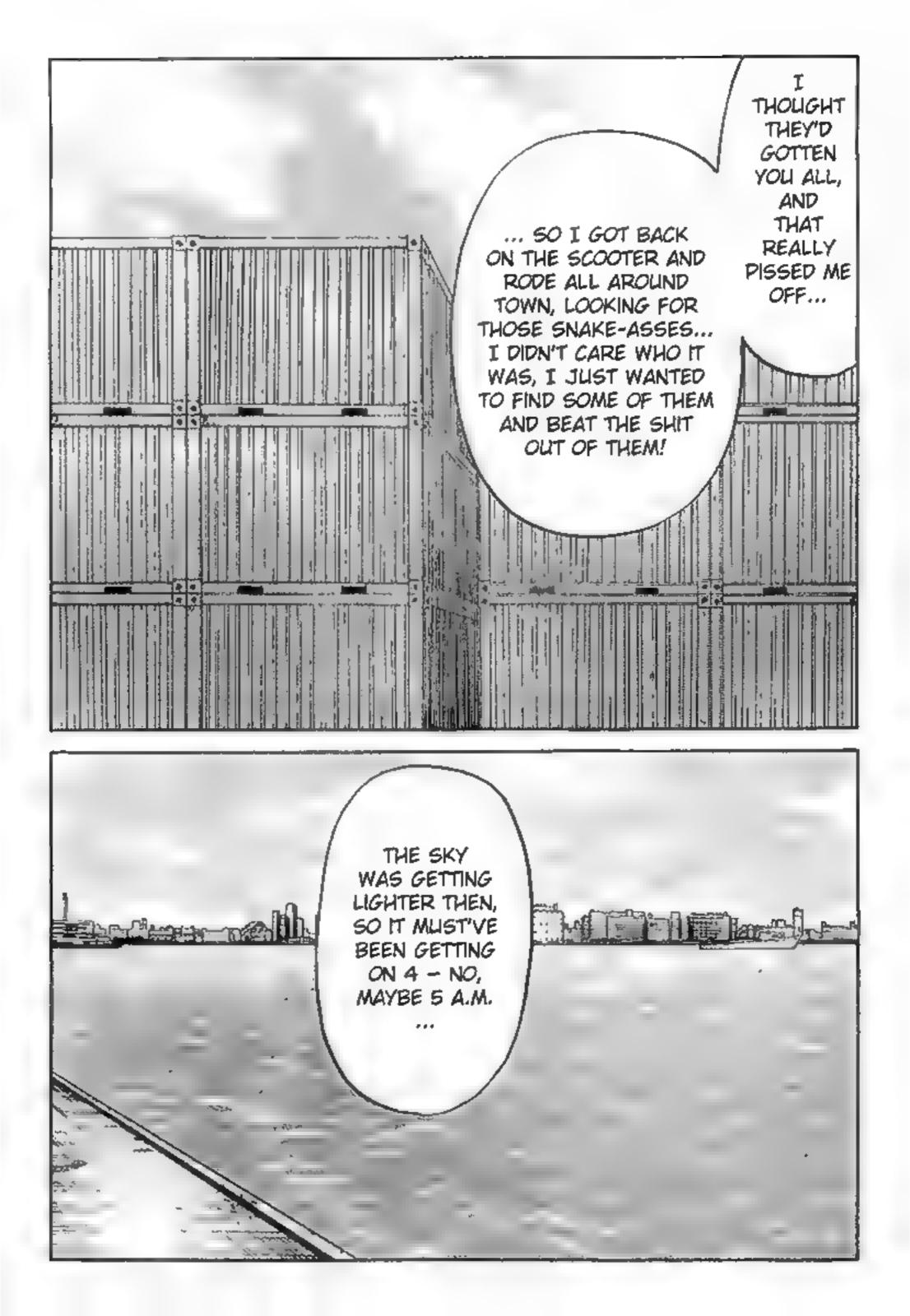
JOIN UP NOW FOR FOR THE LATEST :
LIPDATES ON UPCOMING CHAPTERS
AND MORE!

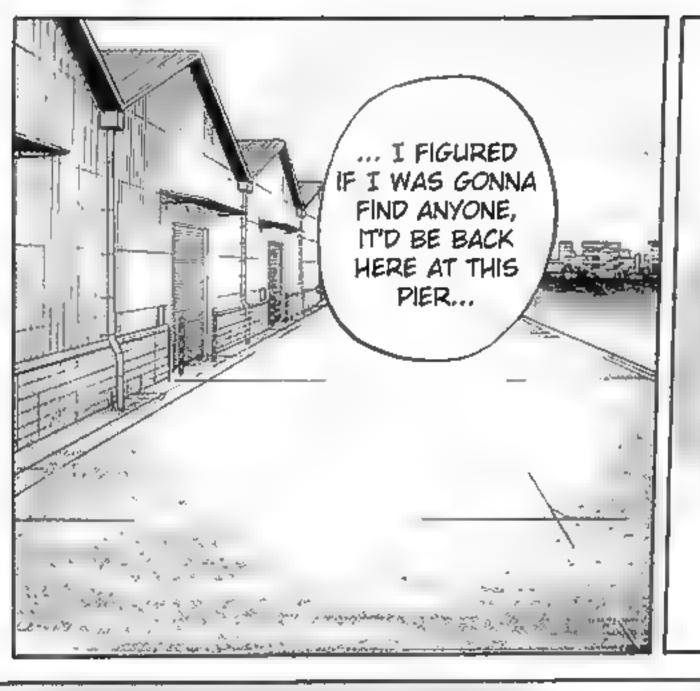










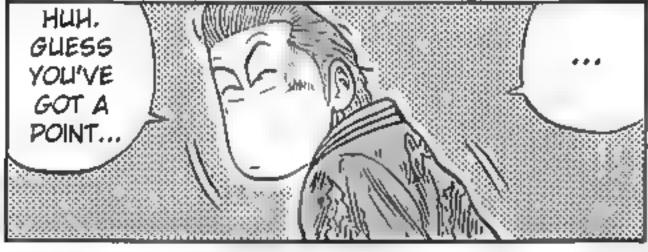


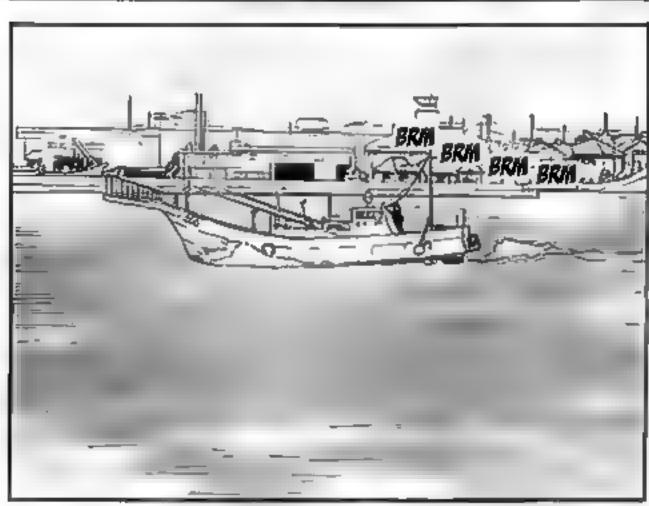
AND THEN
I GOT TO
THINKING - IF
ANY OF YOU'D
MANAGED TO GET
AWAY, YOU'D
BE LOOKING
FOR ME...





































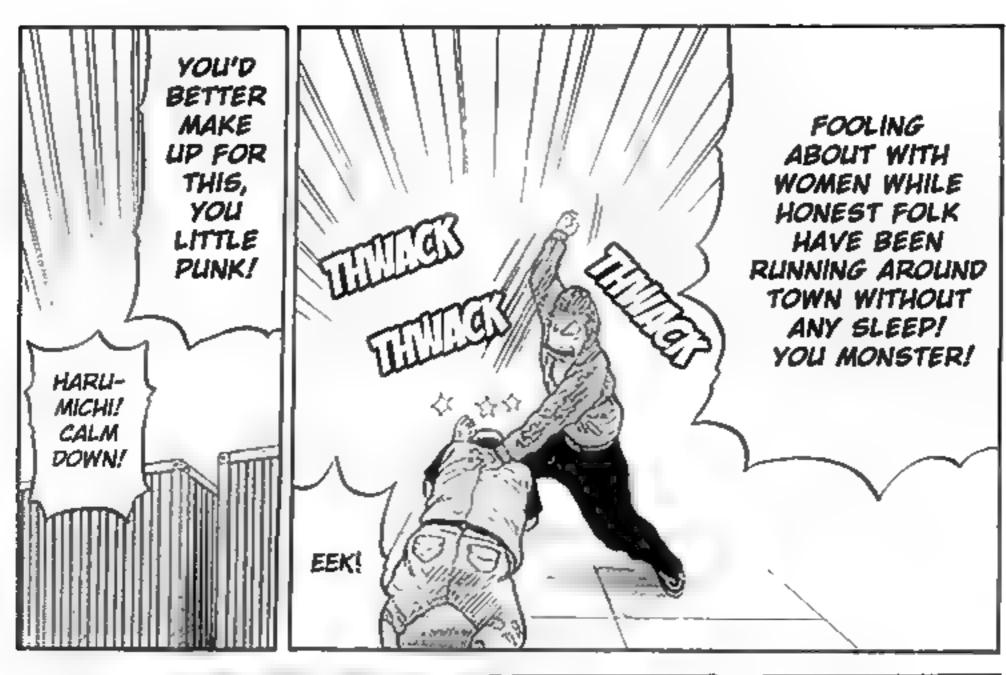




I WAS
GONNA HEAD
BACK SOONER,
BUT IT'D BEEN
A WHILE, SO...
YOU KNOW...
HA HA HA...







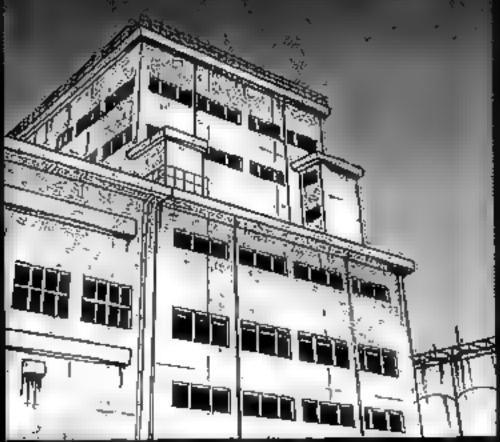




LOUIL TETEUS CAN TOOK CIM COWN IN THE END. Meglili.

BUSY STREET WHERE PEOPLE WERE STREET OF THE MED THE ME

"EGUCHI-GAN CIONT WANT ANYONE FINDING OUT WHERE THE FIGHT HARRENED, GO WE CARRIED THEM AWAY WHILE THEY WERE STILL OUT COLD..."



"WE HEARD COME AMBULANCE CIRENS NOT TOO LONG AFTER THAT, CO COMEONE CROBABLY--D



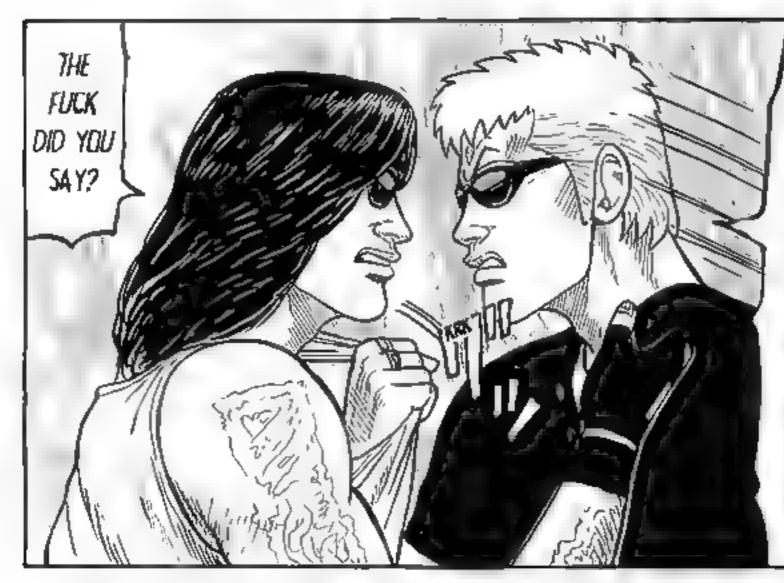
EE 000 EE 000







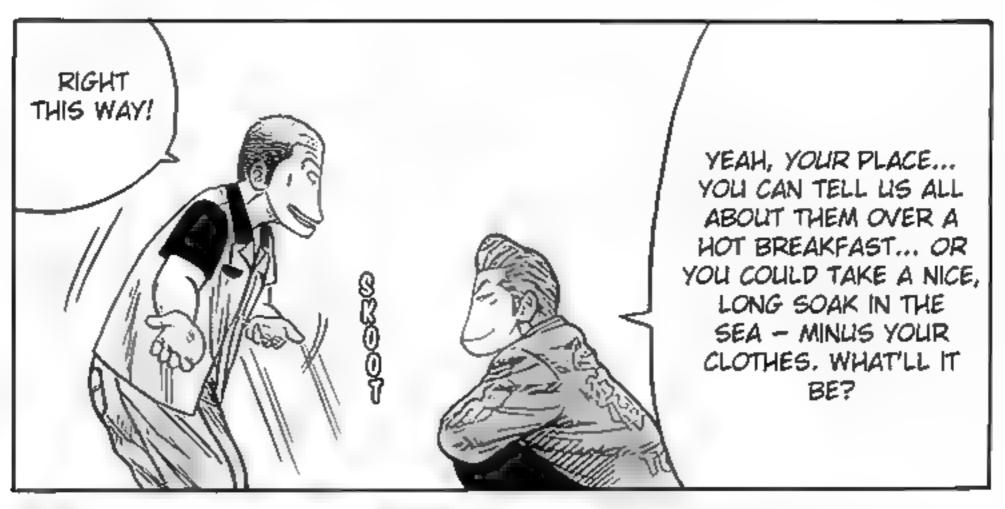




AND THIS IS
ONE FIGHT WE
CAN'T AFFORD
TO LOSE! THAT'S
WHY I'M TELLING
YOU TO CALM
THE FUCK DOWN
AND USE YOUR
HEAD, YOU IDIOT!











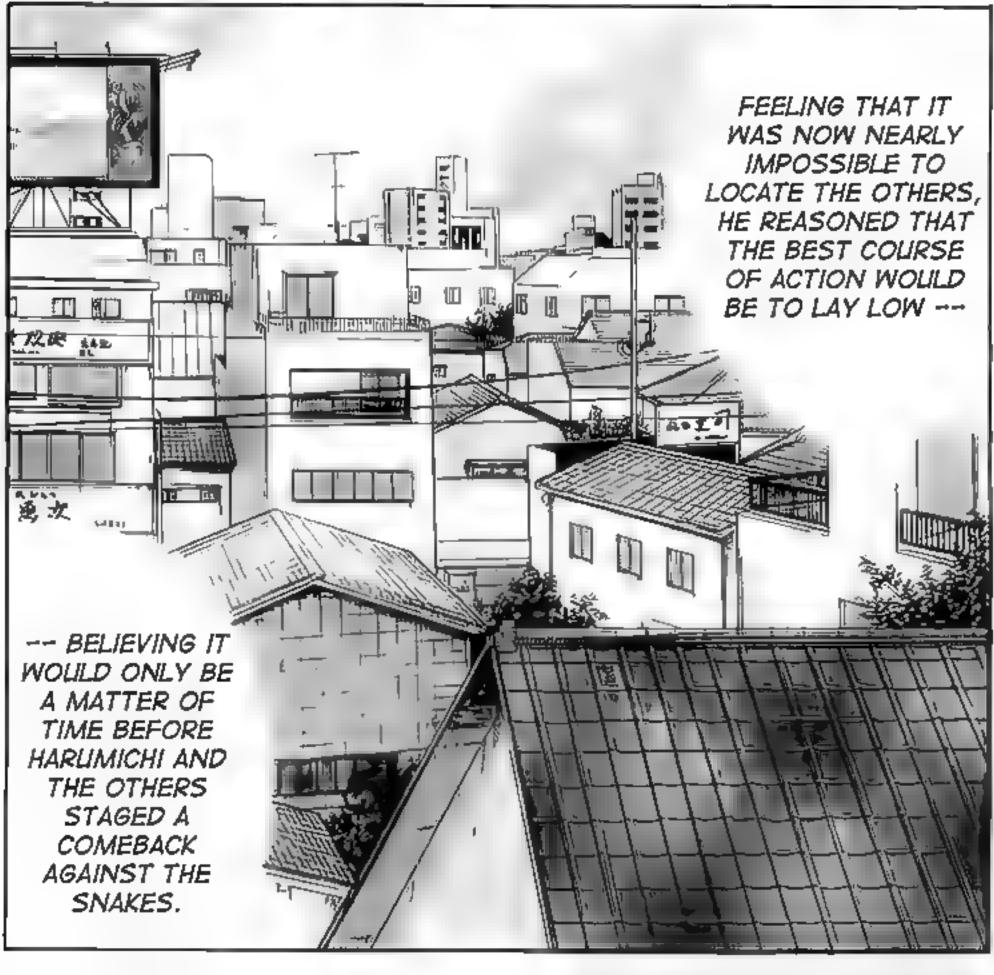














NUMATA SATORU, THE BASEMENT RATS

















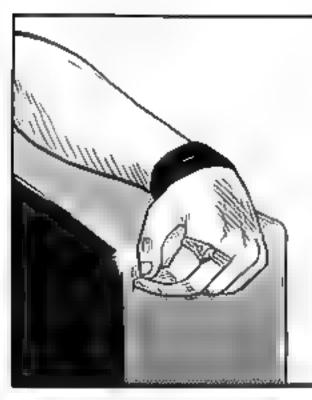










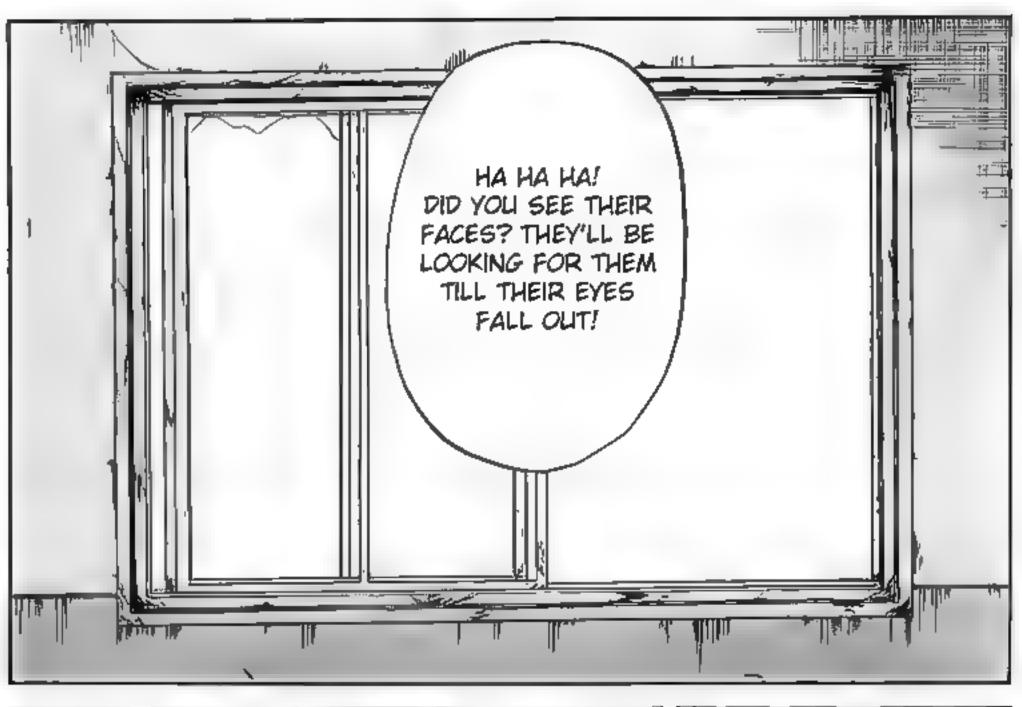


WELL, FOUR, THEN...
BRING US THESE
FOUR, AND IT'LL BE
THE PERFECT GIFT TO
PROVE YOURSELVES.



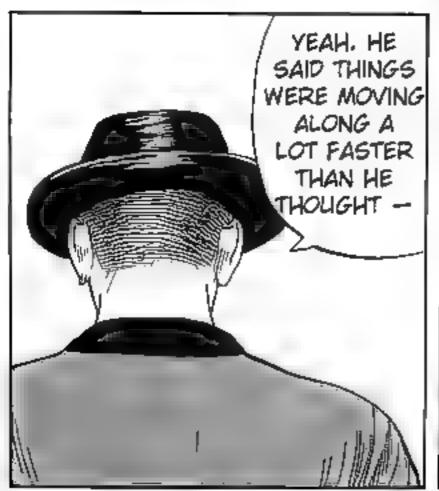
















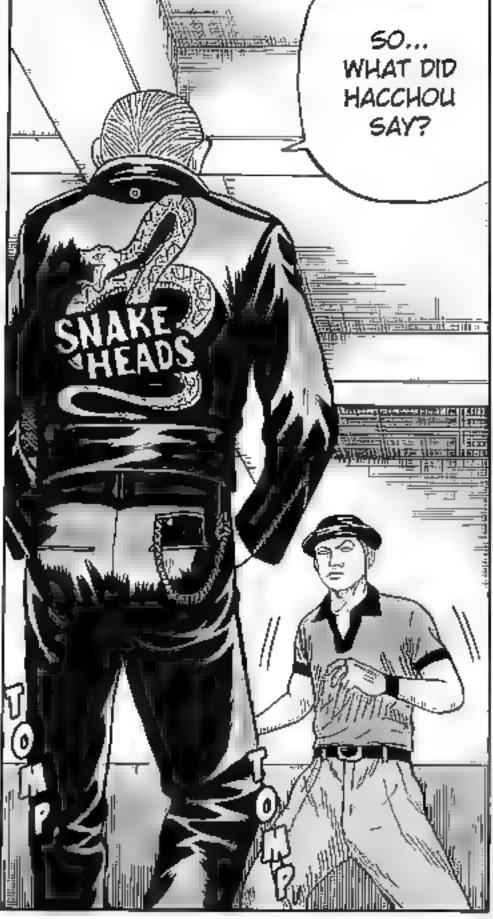














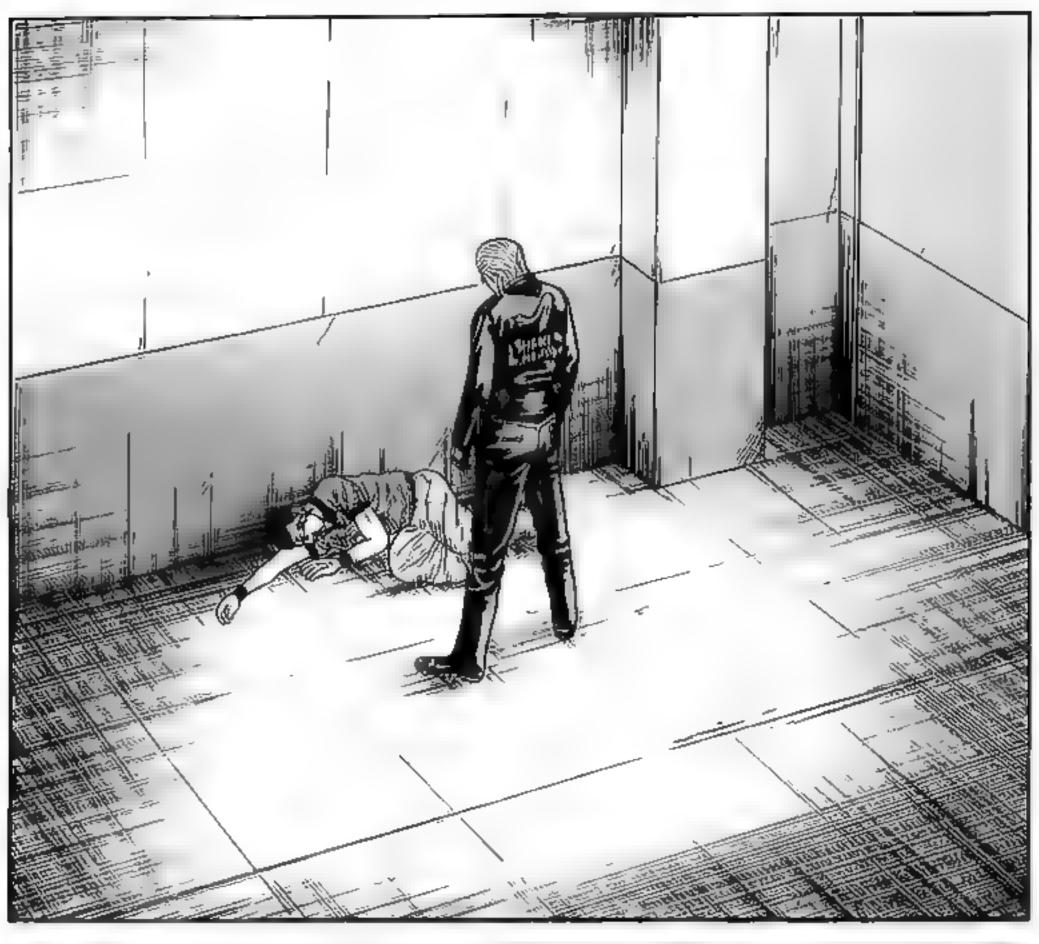












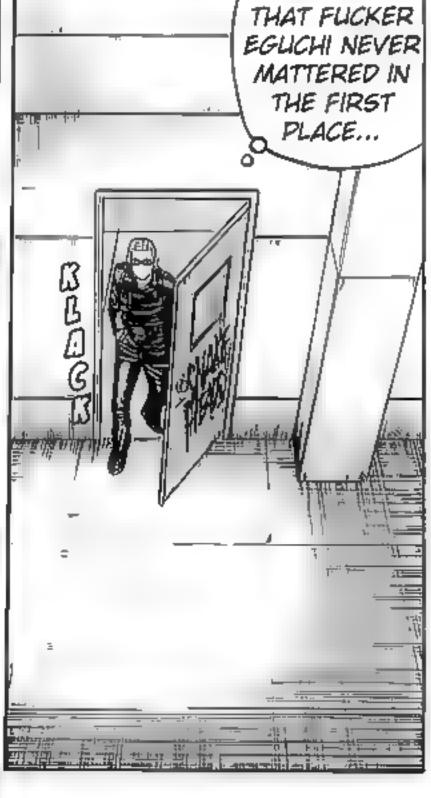


























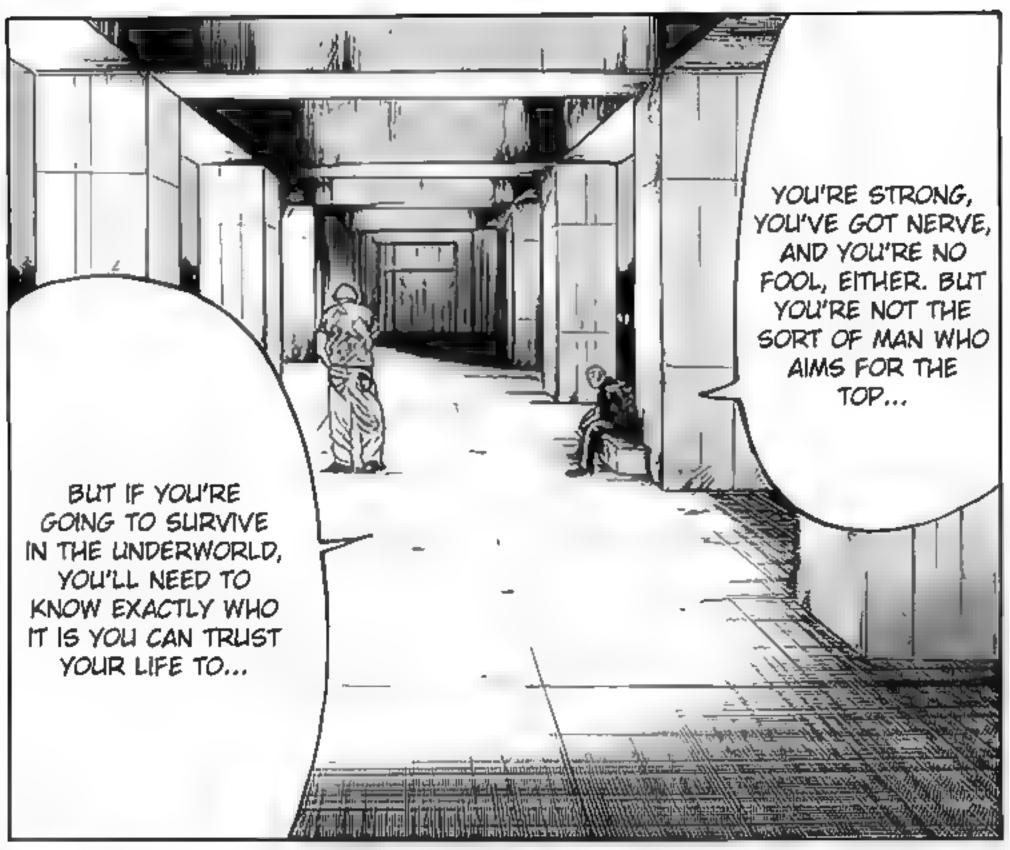










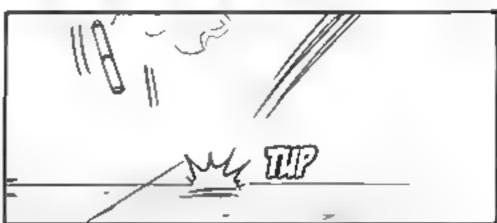








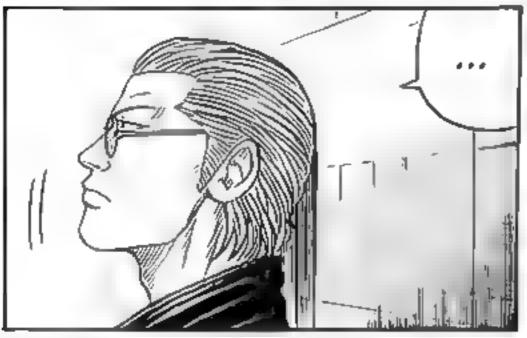


















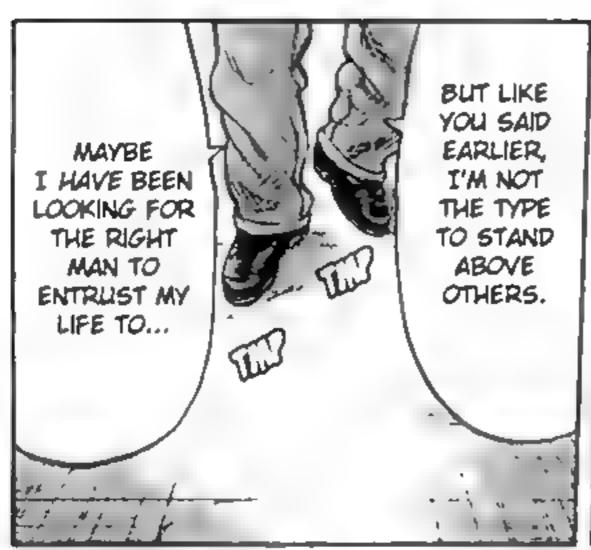








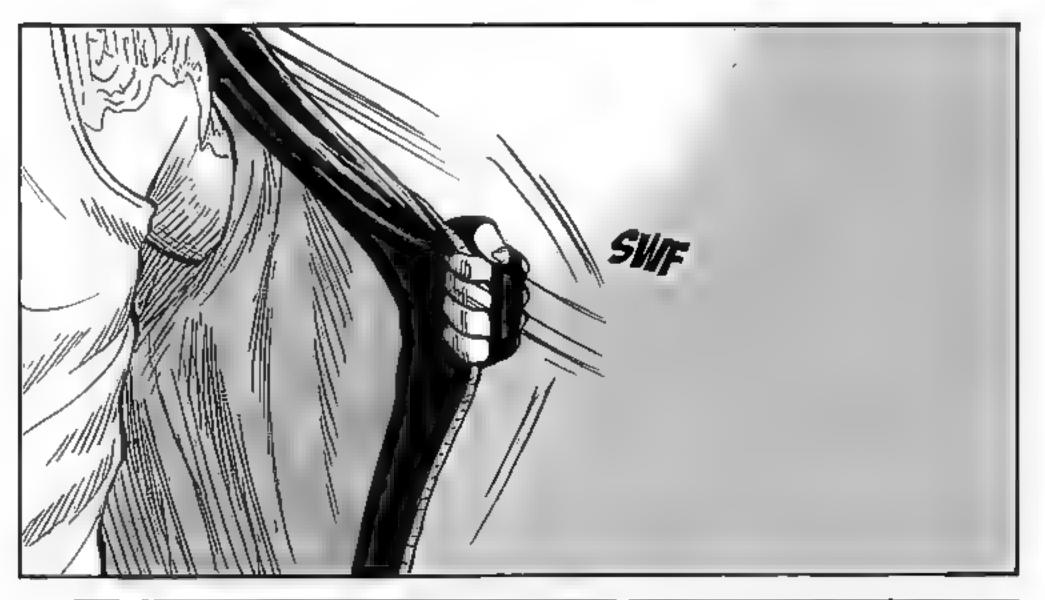


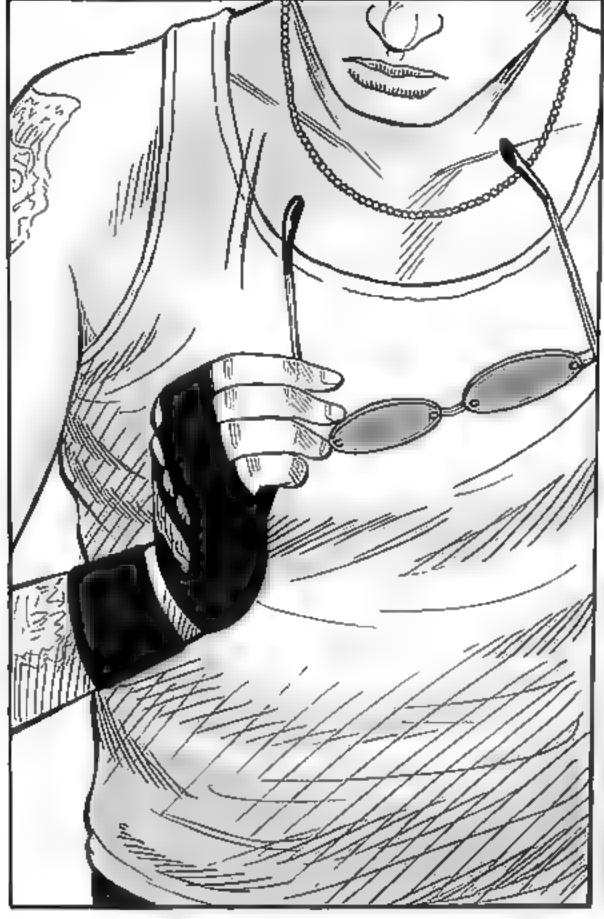








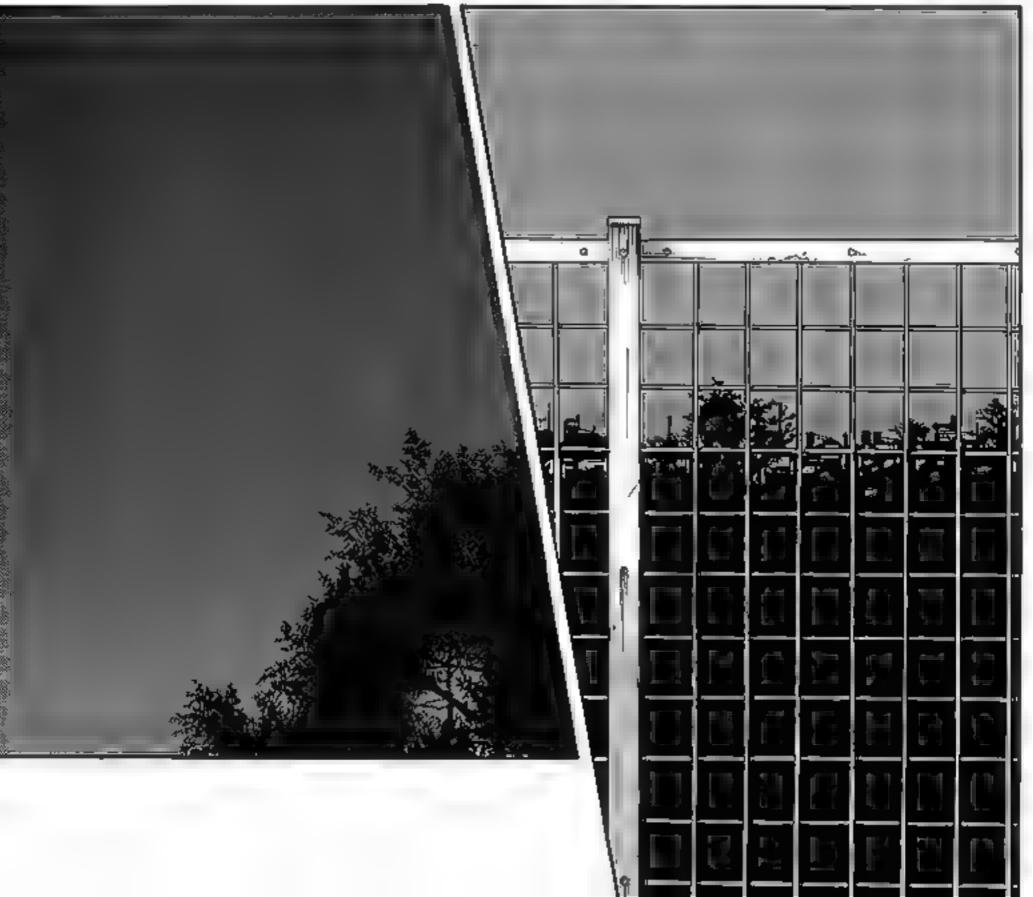












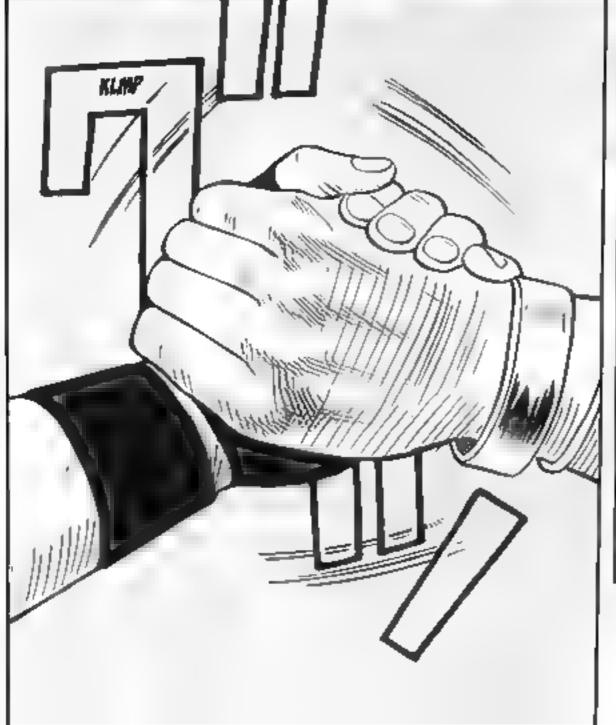




















00:00 FENRILL>> OUCH
00:01 FENRILL>> OH YEAH TOTALLY FORGOT
00:01 BOUYA>> ...
00:02 FENRILL>> I JUST FINISHED SCANNING THE
RAWS
00:02 BOUYA>> ...

00:02 BOUYA>> ... 00:03 FENRILL>> STILL THERE? 00:03 BOUYA>> ...

OO:17 BOUYA >> YOU ASSHOLE ... THIS IS YOUR FAULT!

OO:18 FENRILL>> WHAT DID I ... WELL, FORSET IT,
I THINK YOU NEED TIME,
SO WE WILL WAIT UNTIL NEXT
CHAPTER.

OOHB BOUYASS FUCKIII MY BALLSIII



CRIMSON MOON SCANLATIONS

presents



CHAPTER 71: TO THE ENDS OF HELL

Translator: RazorBladeRyuu

Cleaner: Fenrill

Typesetter: RazorBladeRyuu

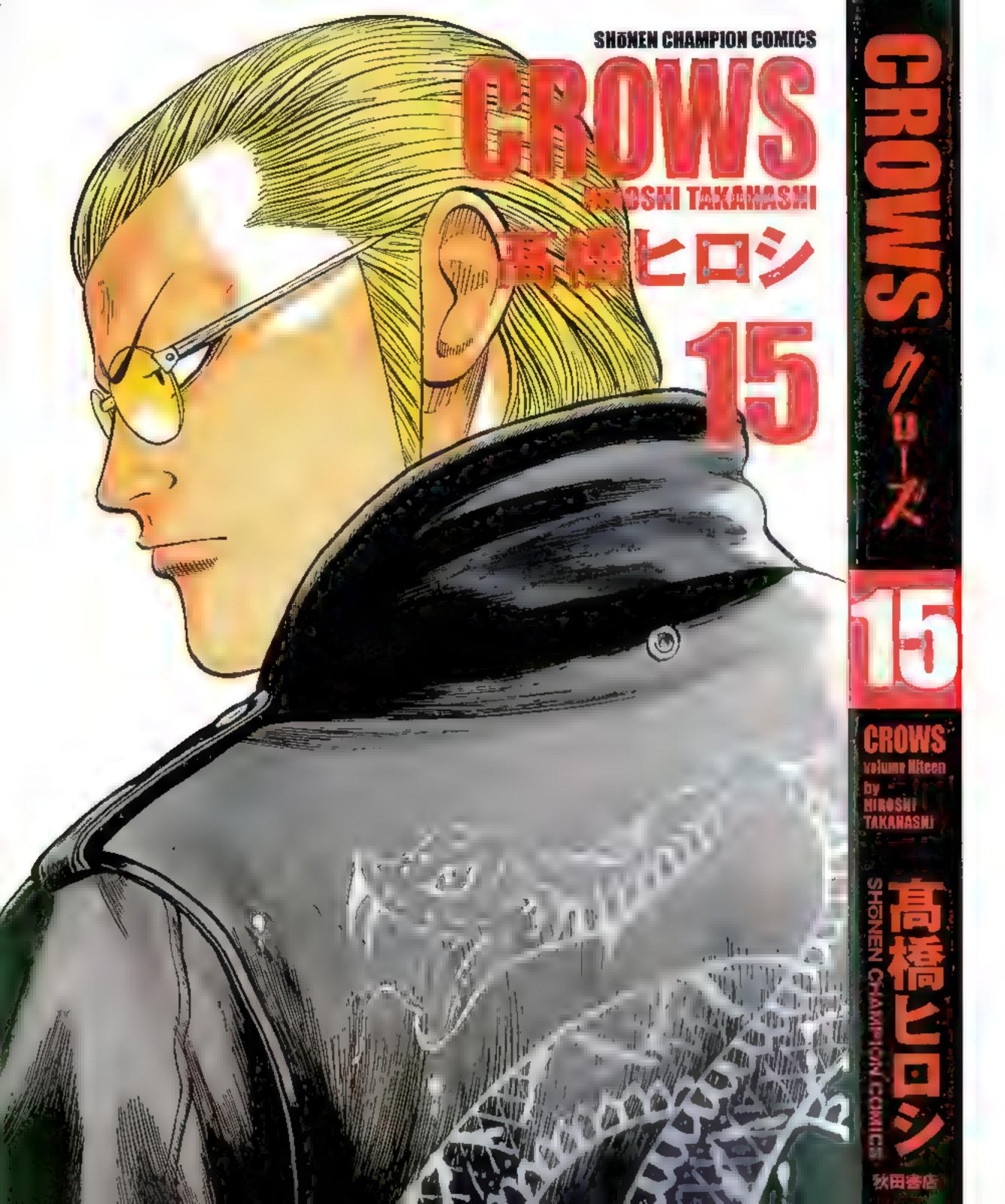
Raw Providers: Aizengo

RazorBladeRyuu



GROWS

PLEASE SUPPORT THE MANGAKA BY BUYING CROWS IF IT EVER BECOMES AVAILABLE IN YOUR LANGUAGE OR YOU COULD, YOU KNOW, JUST BUY IT ANYWAY





784253211550



ISBN978-4-253-21155-0 C9979 ¥1000E (0)

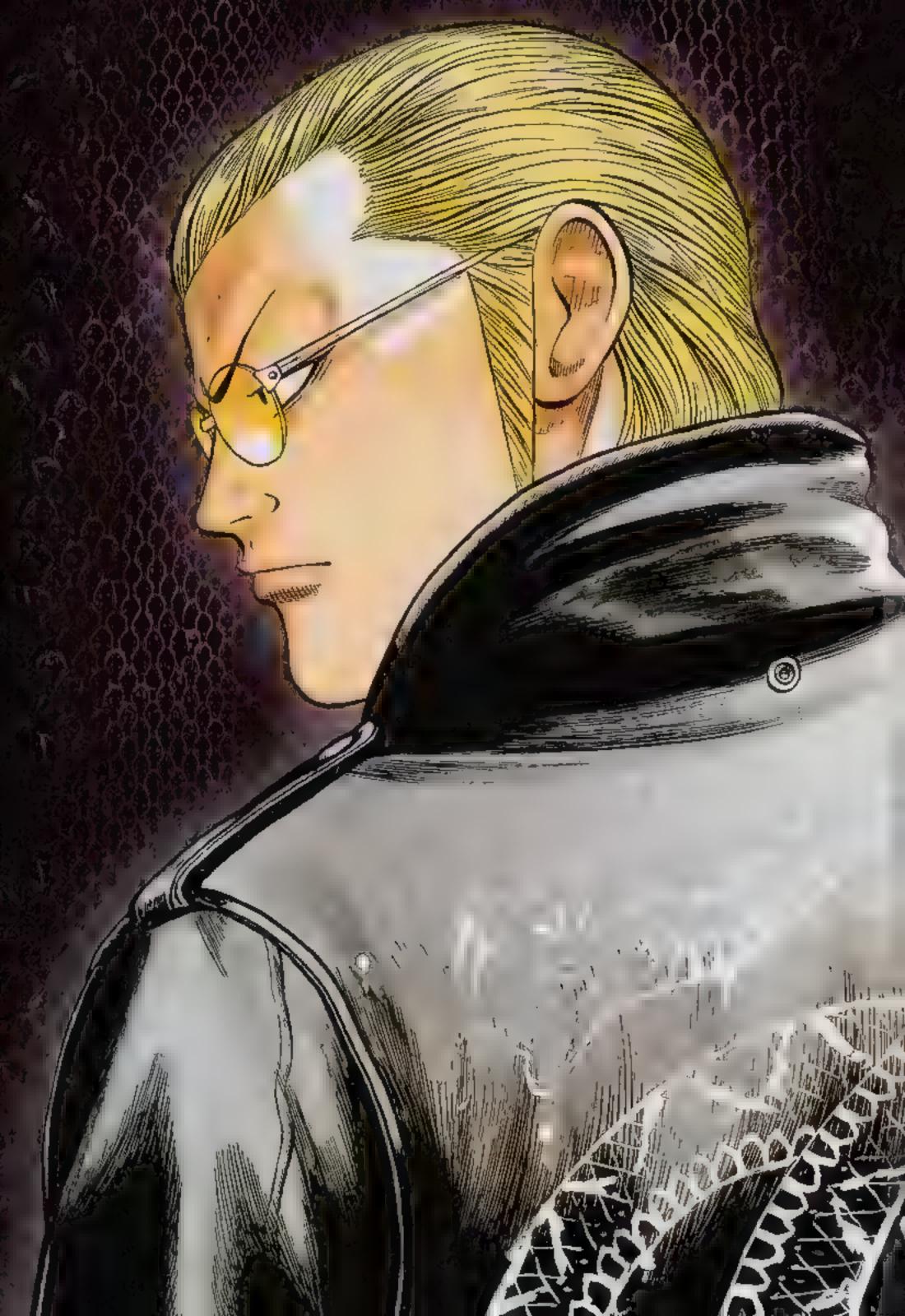
雑誌 40093-64

秋田書店

定価:本体1000円十税

CROWS volume fifteen by hirosxi taxamaski





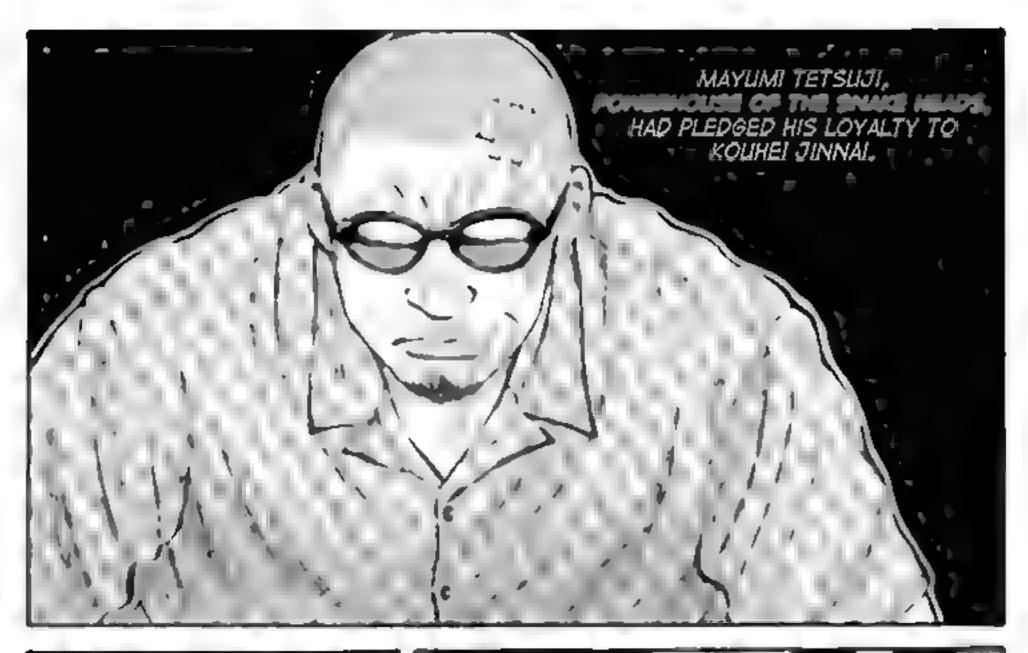


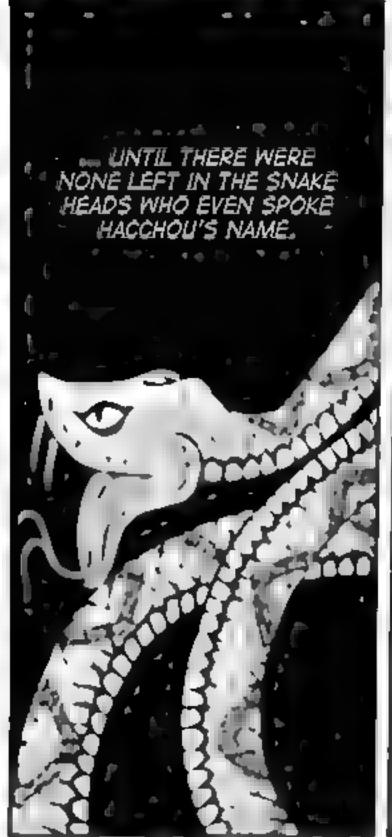
THE RAWS WE'RE USING FOR OUR RELEASES OF CROWS COME FROM THE SPECIAL EDITION, WHICH HAS A DIFFERENT CHAPTER NUMBERING FROM THE REGULAR EDITION. CHAPTER 70 OF THE SPECIAL EDITION CORRESPONDS TO CHAPTER 72 OF THE REGULAR ONE, AND SO ON.

THE TITLE OF THIS CHAPTER APPEARED IN THE ORIGINAL WORK, IN ENGLISH, AS "CALLING," AND HAS BEEN LEFT UNCHANGED.

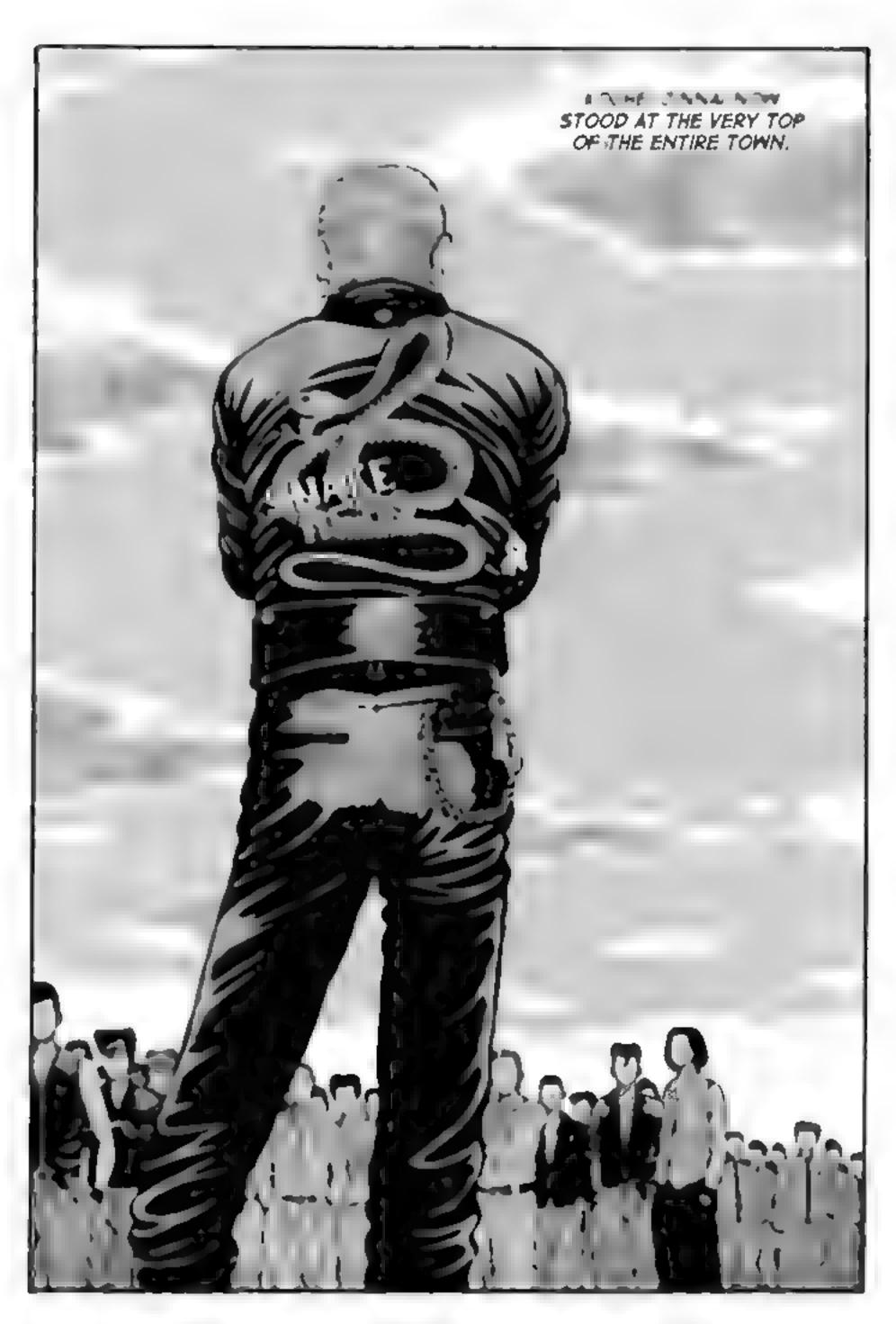
IF YOU ARE VIEWING A RESIZED VERSION OF THIS CHAPTER AND WOULD LIKE TO READ THE HIGHER QUALITY, 1100x1600 RELEASE, YOU MAY FIND IT AT WWW.SUZURAN-HIGH.COM/FORUM











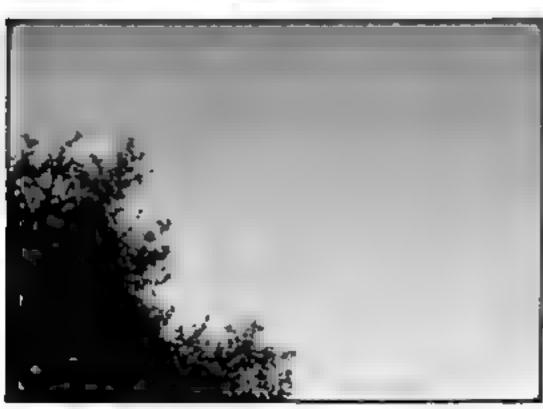










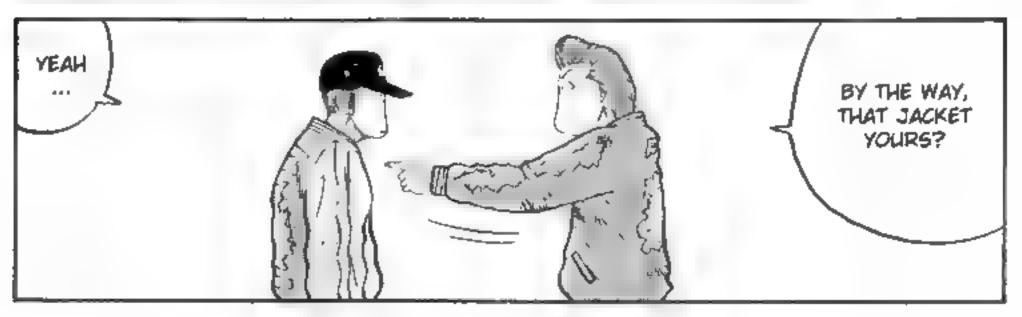


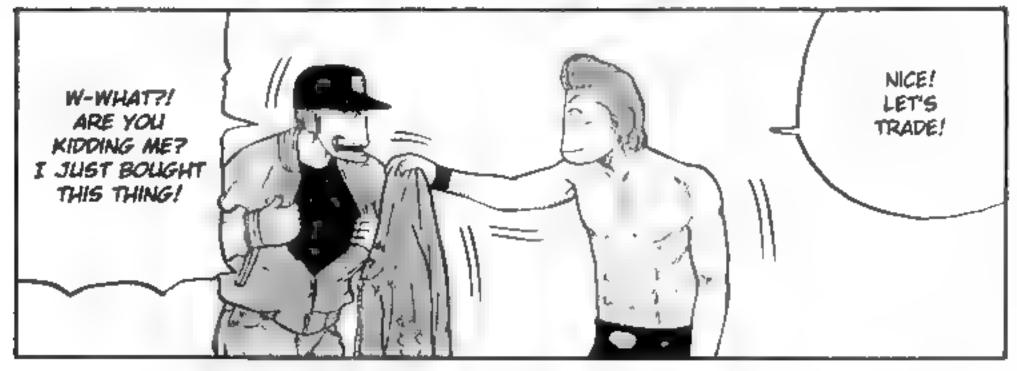


009 CROWS no.70

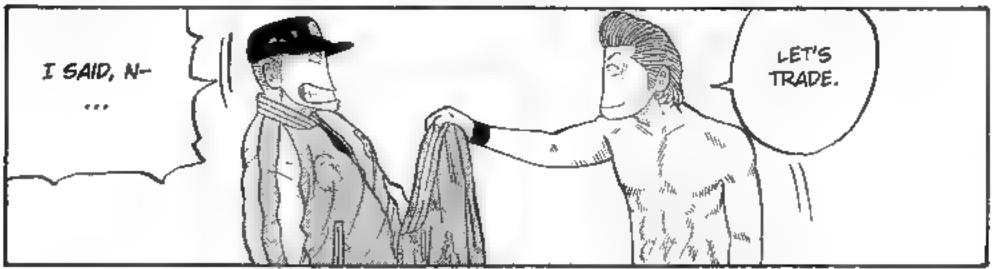








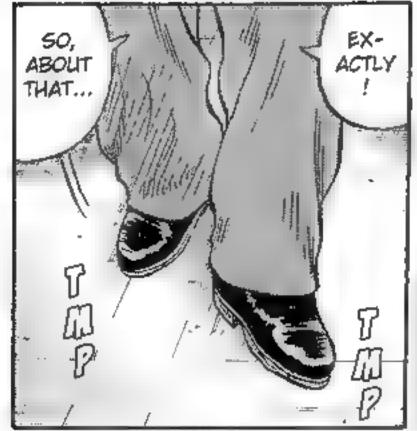














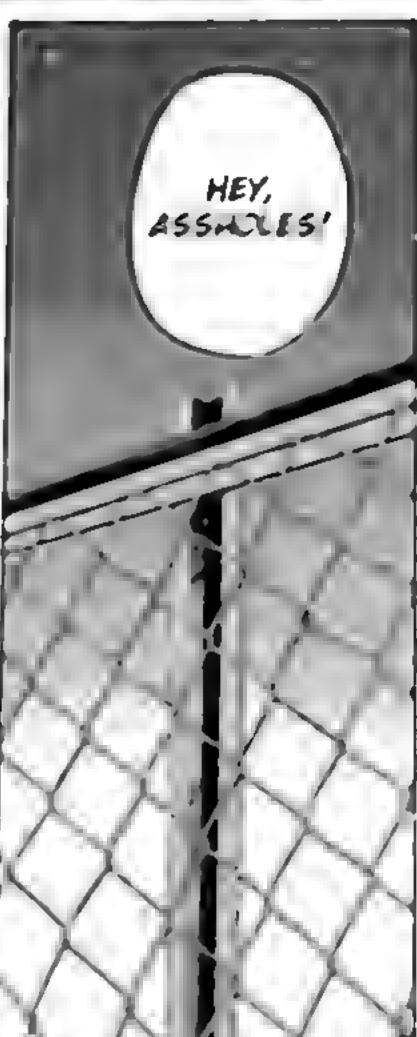










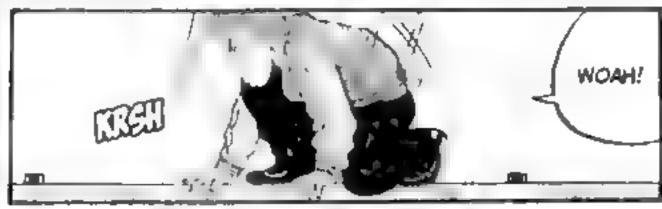


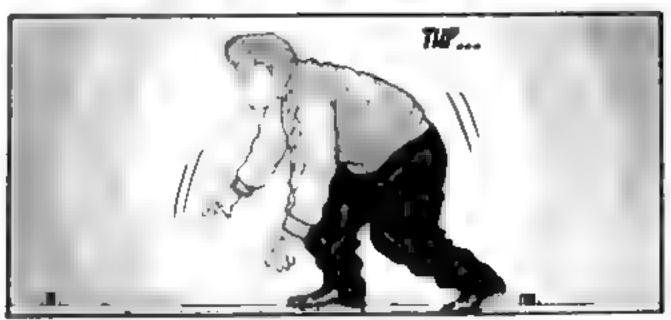






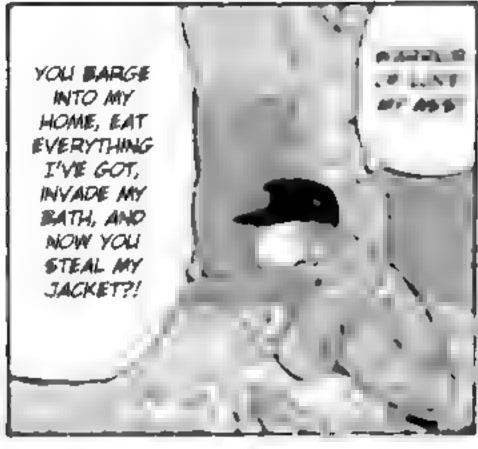




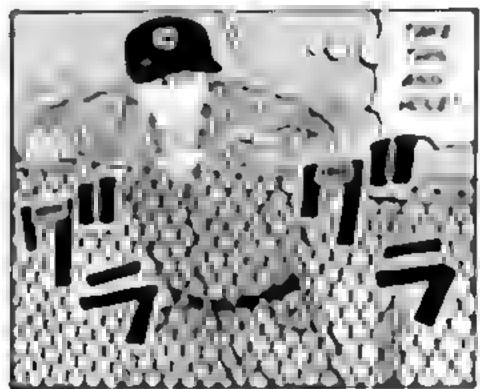










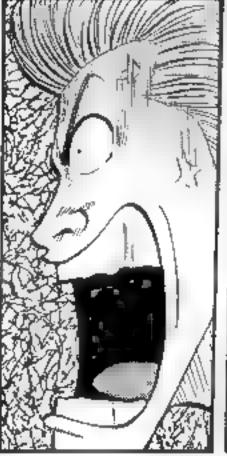






CROWS no.70 016





















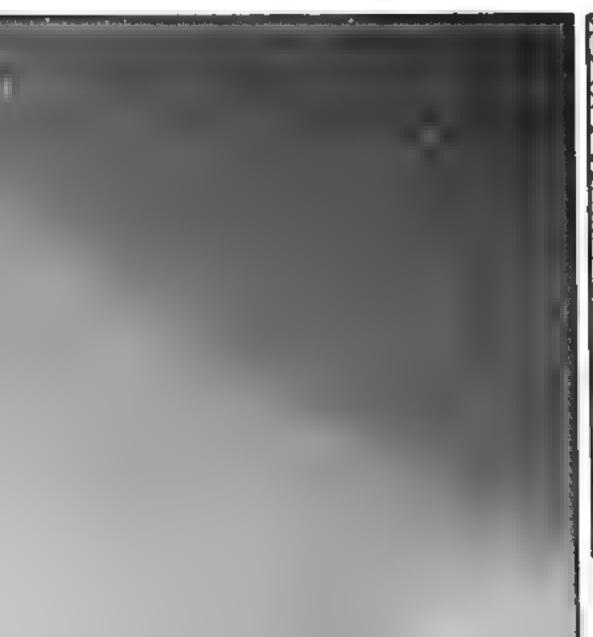




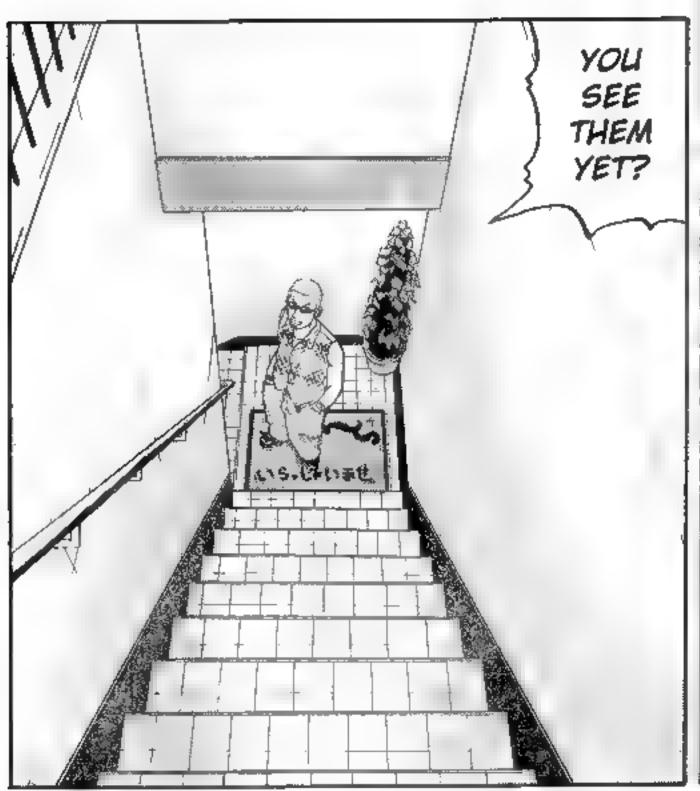


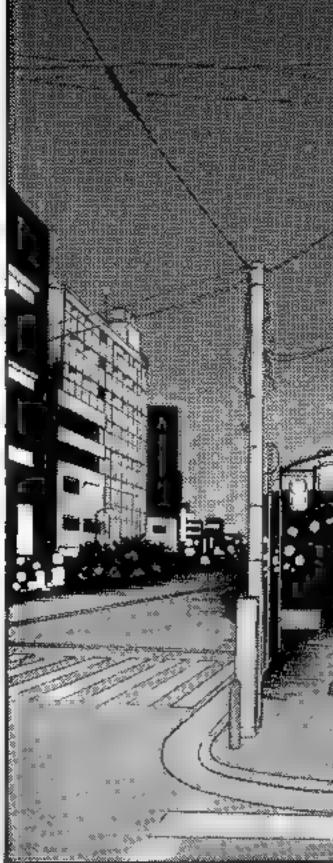












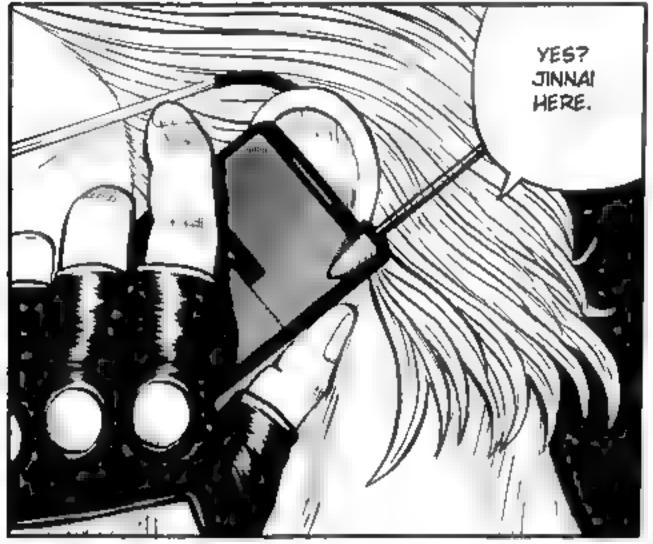




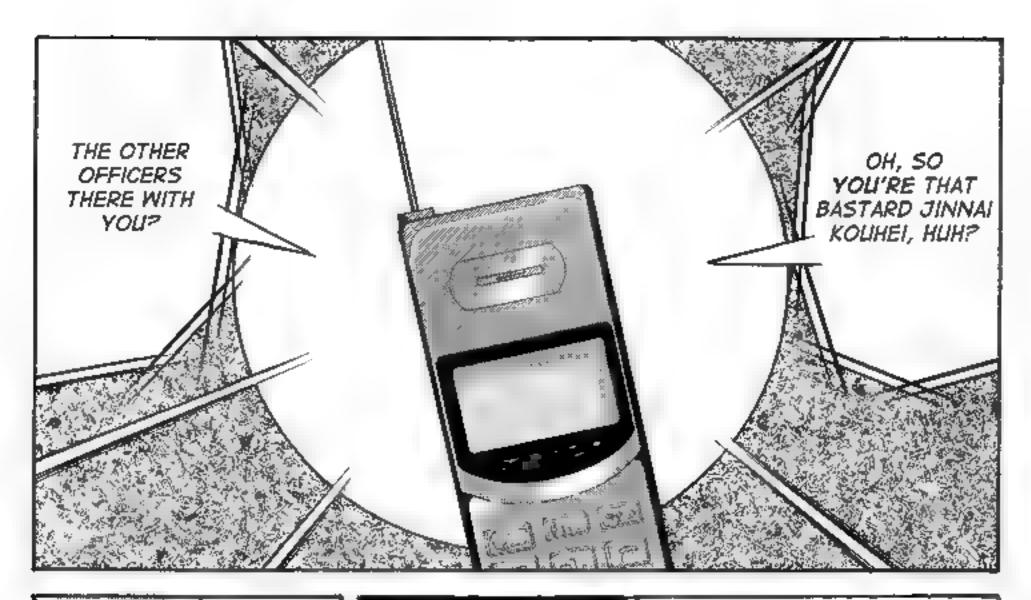




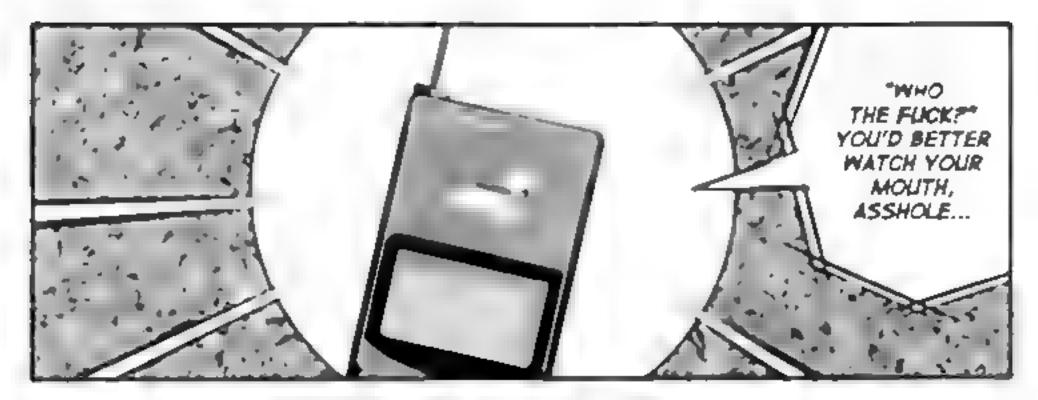












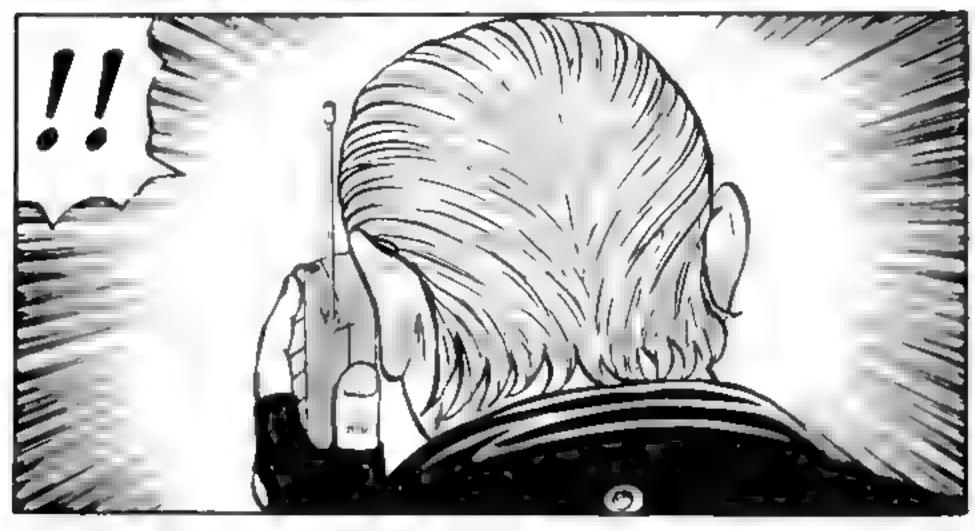




























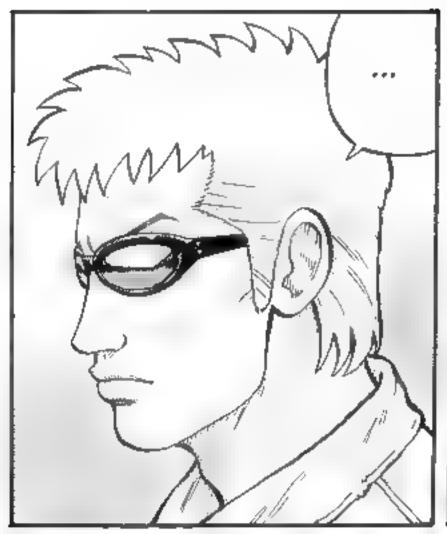




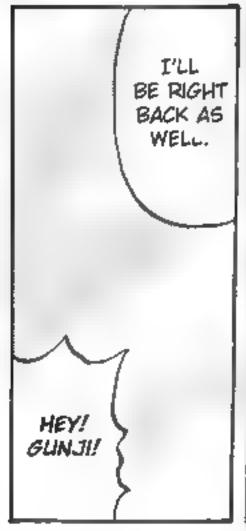








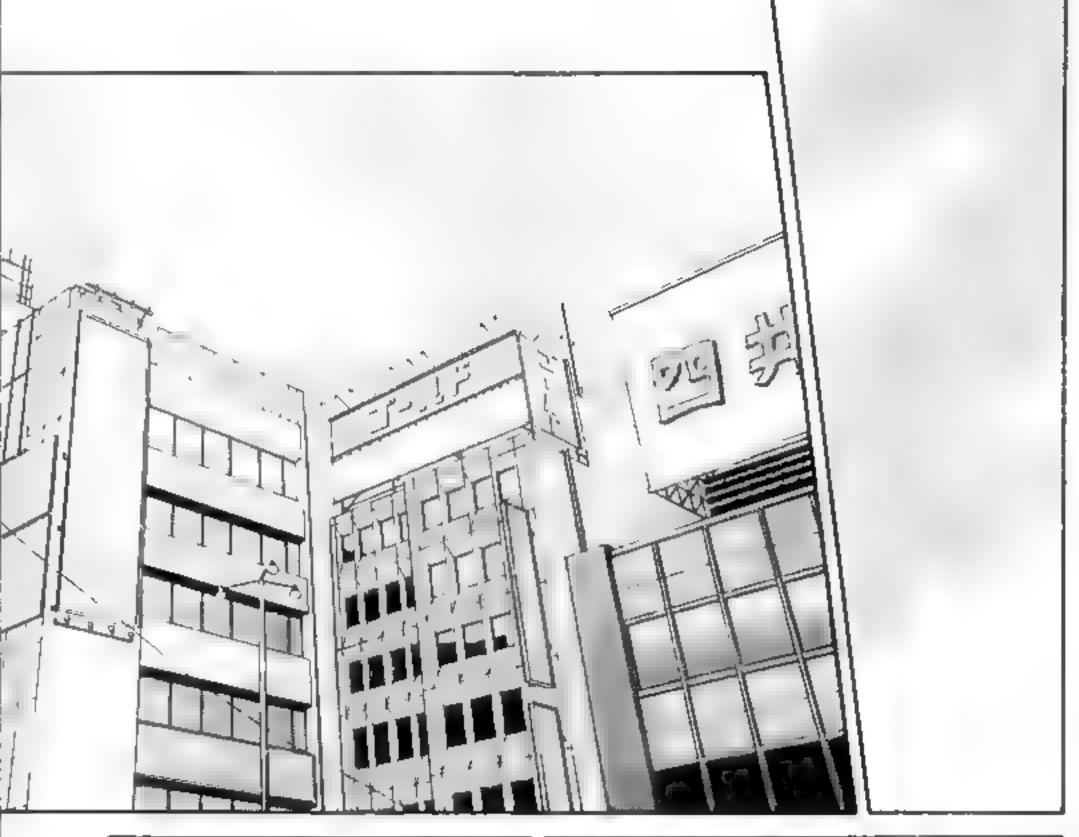














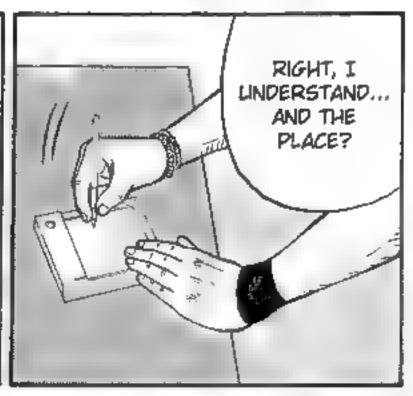


CROWS no.70







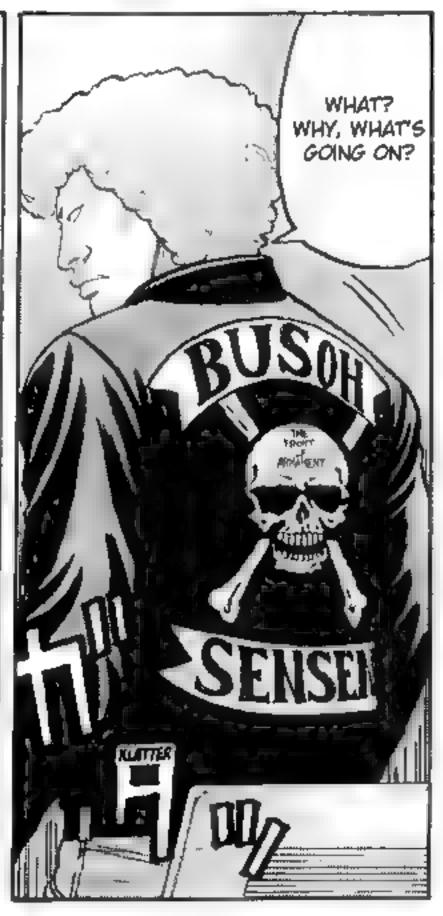










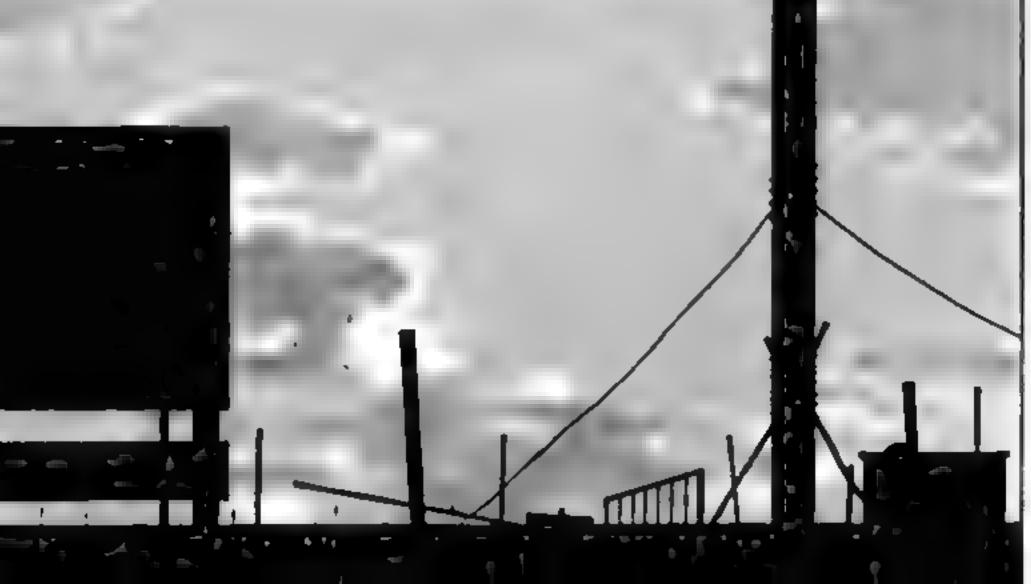
















カリートの道…スカーフェイスと筒じブライアン・デ・パルマとアル・パチーノが組んだ作品なんだけど、よかったね。やっぱ。オレはどーしても、こういうのが好きなんだね。いいねパチーノは! アル・パチーノと言えばロバート・デ・ニーロなんだけど、そのデ・ニーロのフランケンシュタインって、評判あんまりよくなかったみたいだけど、オレはそんなことなかったと思うけどなー。みなさんはどうだったでしょうか?

他には**レオン**がよかったな。**スピード**だの**ダイハード**さだのは、ま一あんなもんでしょう。つまらなくもなく、かと言ってすごい面白いというわけでもない。そこそこって感じっス。

この羌、<u>期待したいタランティー</u>ノの作品ではトゥルーロマンスがよかったと思う。特にデニス・ホッパーとクリストファー・ウォーケンのシーンが好きだな、クリスチャン・スレーターとゲイリー・オールドマンもいいぜ。

邦画では最近、これといったおすすめ作品はないな〜。でも**出血監督の息子**と 学校はやっぱオレ好きだな。覚子には永瀬正散が出てるんだけど、オレあの俳優すごい好きなんだ。カッコいいよな〜。

著手の節じゃ、ナンバー1でしょう。その補手後の和久井ちゃんも、これがまたかわいいんだ。あと、どっちの作品にも由中邦衛が出てるんだけど、もう、この由中邦衛、演じるタキさんとイノさんを見るだけで十分満足できるのだ。きうち監督の作品も閩色いよ。究極のビーバップ、カルロス、近0KER。どの作品も男心を刺激する、こだわりのあるシーンがあって、ほとんどはずればっかりの東映くシネマの節じゃ、ピカーだと思うのだ。近0KERに出てる佐藤娥次節なんて、いい熊出してるよ〜。

それに比べて、すごい期待していたGONIN。うべん、カッコ良かった。出てる俳優が魅力的な個性派ばかりで、竹中直入、佐藤浩市、木村一八、ビートたけし、根津甚八…鶴見辰善もすごいよかったんだけど…カッコよかったんだけど……見終わってみれば、で…どうしたのよって感じだった。 学物だかなんだか知らんけど、あのプロデューサーが製作にかかわってるとロクなことねーな。 話題づくりとか宣伝は失そうなもんなんだけど、肝心の作品がそろいもそろって、つまんないんだもの……悲しくなるっつ一の。

園防監督の作品もおもしろいよ。Shall we ダンス?も、シコふんじゃったも、とにかくどっちの作品も竹中演人が最高なのだ(笑)。

あとはこれは映画じゃないけど**資本聴**の作品もすごい好きです。**北の国から**、この北の国からに襲しちゃ一、高橋組は**男はつらいよ**、と同じくらいうるさいよ(笑)。

それと**前路おふくろ様!!** もうこれも最高! おすすめっスよ。サブちゃん、 ヒデさん、トシオに学妻さん、すげーいいんだよ。

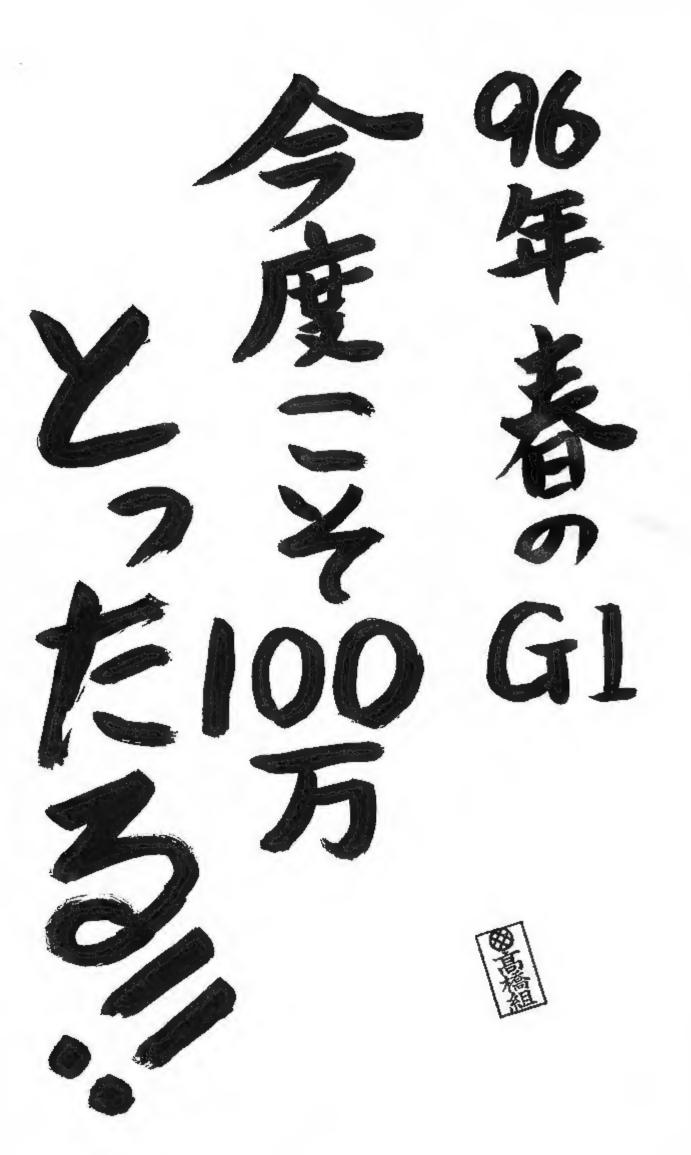
昨日、憩別で…、っていうのもすごくいいんだけど、これはビデオ化されてないんだよな~。

もう一度、鋭たいです。

映画か…、いいよな〜。オレも監督やってみたいな〜。そーね、オレがつくるとしたら、やっぱ舅の世界だな。ビストル撃ちまくりの殺し合いの映画とかじゃないよ。「人工人のキャラクターを大事にして、好きな俳優さんに迅演してもらって、音楽はオレの知り合いのミュージシャンの芳々に協力してもらって、その男たちを動かすのが監督である、このオレよ。く〜〜、考えただけでワクワクしてくるぜ!(笑)。

まっ、そんなことを夢見ながら横振っていこうじゃないか、ということで今回は、この辺で…。

1996 2角



クローズ・シリーズ ISBN4-253-90608-7



SHONEN CHAMPION COMICS

クローズ 20

平成8年5月10日 初版発行

著者高橋ヒロシ

発行者 秋田貞美

発行所 鱀 秋田書店

(〒102)東京都千代田区飯田橋2-10-8 ☎編集(03)3265-7363販売(03)3264-7248 製作(03)3265-7373

振替口座 00130-0-99353

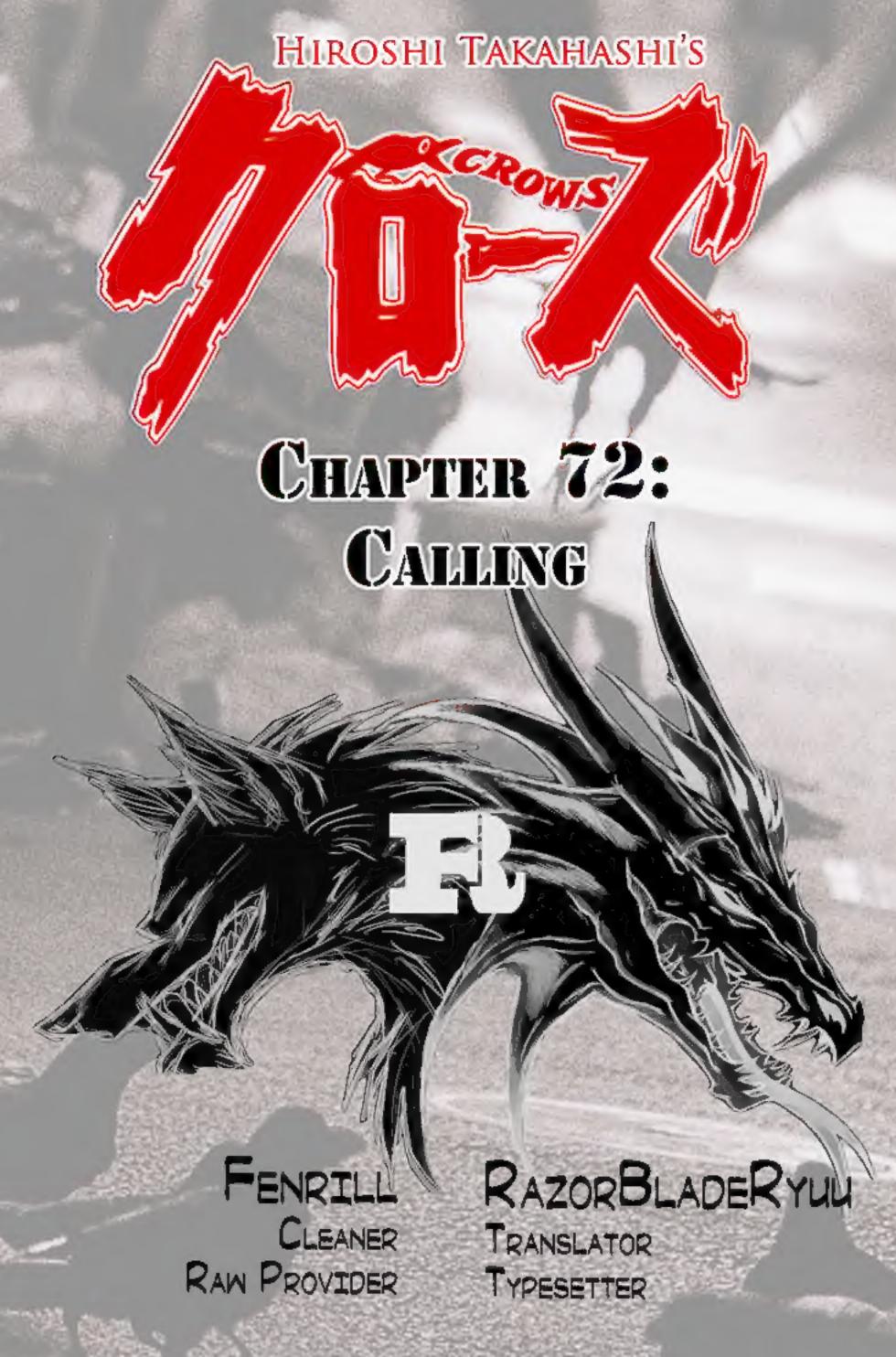
印刷所 三報社印刷株式会社

造本には十分注意しておりますが、万一、落丁・乱丁などの不良品がありましたら「販売部」あてにお送りください。送料は小社負担でお取り替えいたします。

(禁・無断転載・放送・放映・複写)

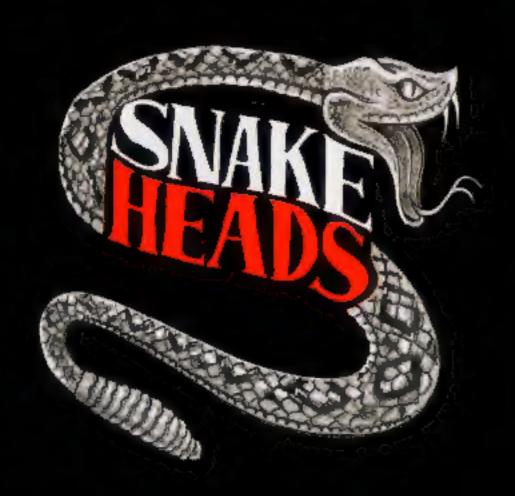
ISBN4-253-05541-9

©H.Takahashi 1996 Printed in Japan



PLEASE SUPPORT THE MANGAKA BY PURCHASING CROWS WHEN IT BECOMES AVAILABLE IN YOUR REGION.

ANNOUNCEMENT:



FOR CROWS, WORST, AND OTHER
WORKS BY HIROSHI TAKAHASHI:
www.suzuran-high.com/forum

JOIN UP NOW FOR THE LATEST
UPDATES ON UPCOMING CHAPTERS
AND MORE!